

平成 31 年度 事業計画書

千葉県若葉文化ホール

千葉県美浜文化ホール

指定管理者 ちばアートウインド運営企業体

目 次

1	基本事項	
	(1) 使用時間、休館日、利用料金等-----	P 2
	(2) 人員の配置及び緊急連絡体制-----	P 3
	(3) 個人情報保護-----	P 5
	(4) 防災訓練実施計画-----	P 5
2	施設貸出業務に関する実施計画	
	(1) 使用許可受付関係-----	P 6
	(2) 利用者サービスの向上策-----	P 7
3	施設維持管理業務の実施計画	
	(1) 保守管理業務及び設備機器管理業務-----	P 10
	(2) 備品管理業務-----	P 11
	(3) 修繕業務-----	P 11
	(4) 再委託業務-----	P 12
	(5) その他-----	P 12
4	経営管理業務	
	(1) モニタリングの実施方法等-----	P 13
	(2) 市との連絡調整-----	P 14
5	企画提案業務・自主事業運営計画-----	P 15

1 基本事項

(1) 使用時間、休館日、利用料金等

【開館時間】

- ・ 開館時間は、現行通り条例に定められた下記に記した開館時間を原則とします。
- ・ 開館時間の延長が利用率の向上及び市民の文化活動の増進に寄与すると認められるときには、柔軟に対応します。
- ・ 指定管理期間中に実施するアンケートや利用者からの聞き取り調査等で開館時間の変更が客観的に有効であると判断された場合は、市と協議のうえで柔軟に対応します。

施設名	開館時間
若葉文化ホール	午前 9 : 00～午後 10 : 00
美浜文化ホール	午前 9 : 00～午後 10 : 00

【休館日】

- ・ 美浜文化ホールは吊り天井改修工事につき、9月2日～2月28日まで、メインホールは休館の予定です。
- ・ 休館日はあらかじめ設定し、あわせて利用者が混乱しないよう、休館日カレンダーを作成の上、館内に掲示するほか、希望者に配布することで周知を徹底します。
- ・ 休館日における臨時開館あるいは休館日の変更が、利用率の向上及び市民の文化活動・コミュニティ活動の促進に寄与すると認められる場合や、指定管理期間中に実施するアンケートや利用者からの聞き取り調査等で客観的に有効であると判断された場合は、市と協議のうえ柔軟に対応します。
- ・ その他、大規模な点検・整備等で臨時休館を行う必要があるときは、事前に市と協議して許可を得た上で、できるだけ早くから周知徹底し、利用者に迷惑がかからないようにします。

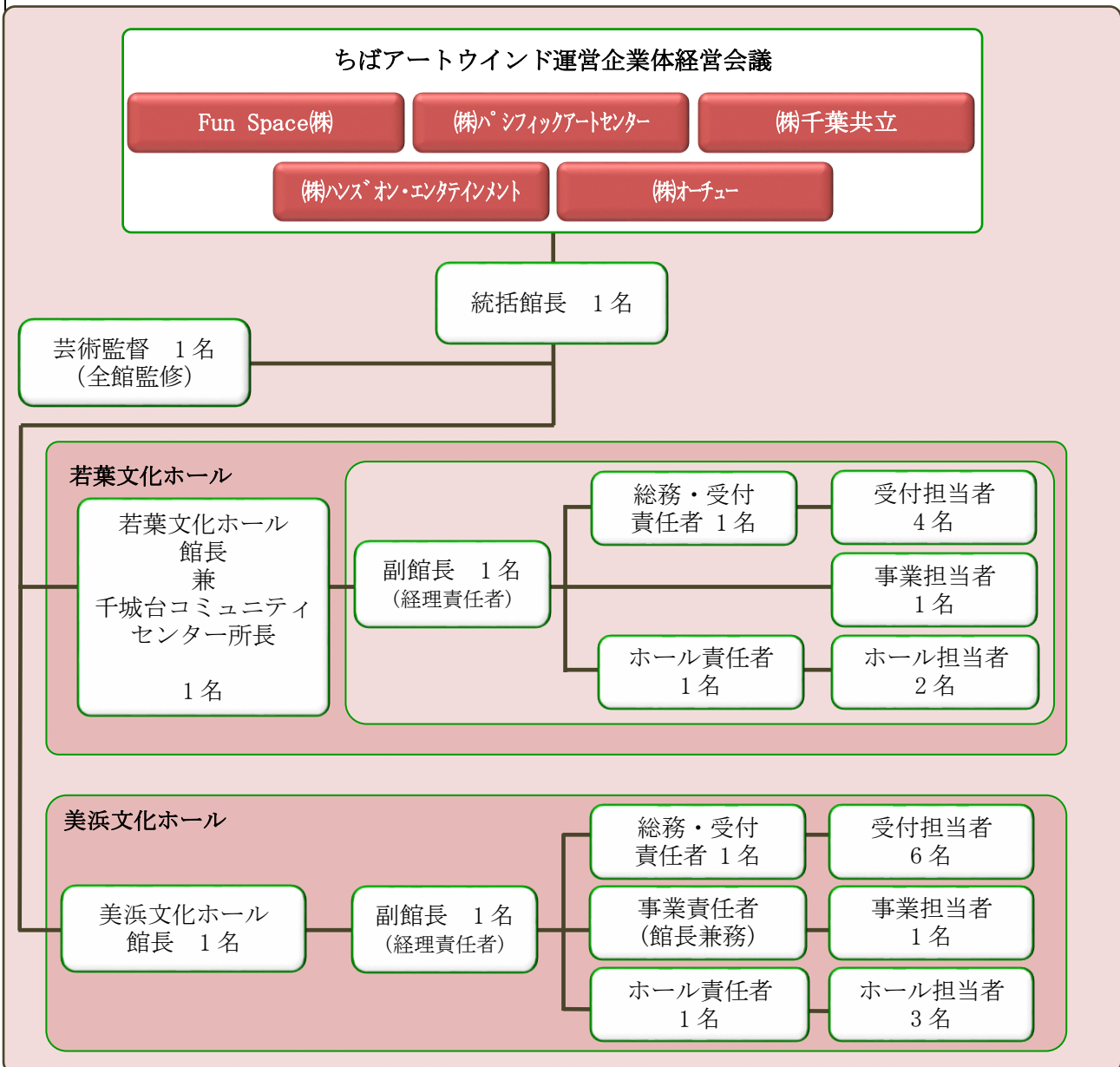
施設名	休館日
若葉文化ホール	年末年始（12月29日から1月3日まで）
美浜文化ホール	毎月第三月曜日（国民の祝日の場合は翌日） 年末年始（12月29日から1月3日まで） 9月2日～2月28日（吊り天井改修予定）

【利用料金】

- ・ 別紙に記載

(2) 人員の配置及び緊急連絡体制

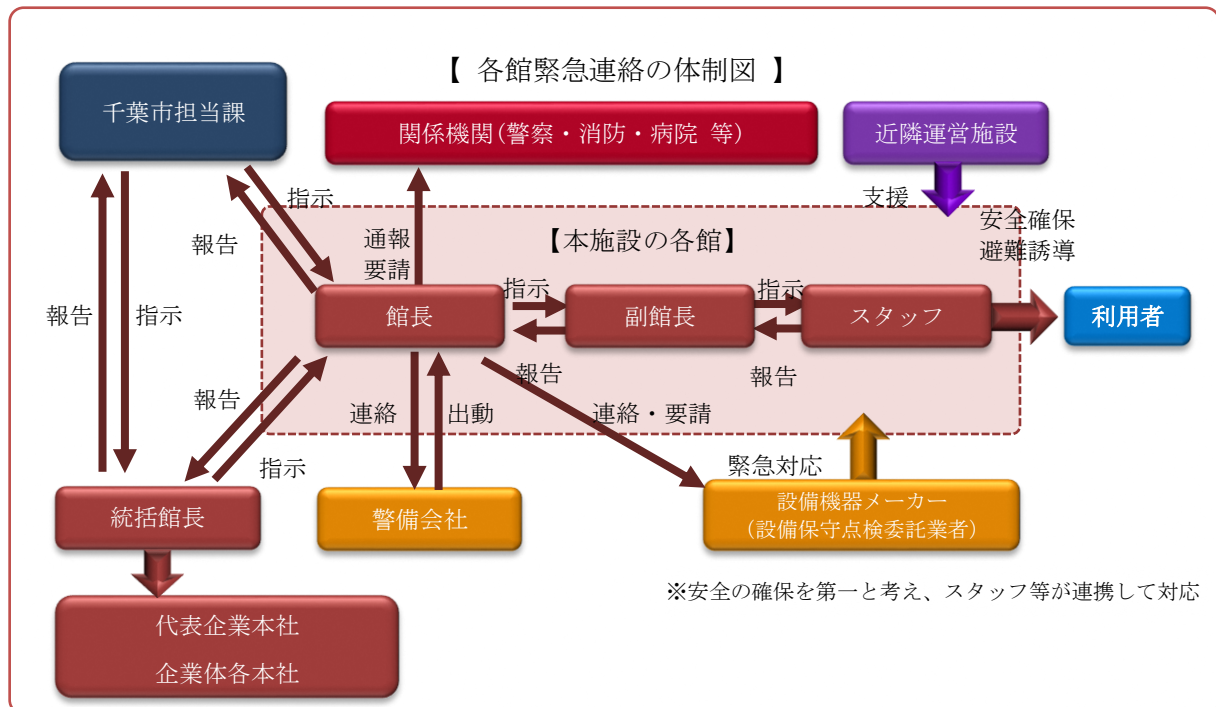
【人員配置表】



- 施設責任者として、統括館長及び館長・副館長を配置し、各部門責任者として総務・受付責任者、事業責任者、ホール責任者、施設管理責任者を配置します。
- 統括館長は、コミュニティセンターを含む3施設全体の統括を行います。各館長と連携し、行政との連絡・交渉窓口、財団をはじめ地域との窓口、また本企業体構成団体との窓口となります。行政とのスムーズな連絡体制を確保します。

【緊急連絡体制図】

- ・ 開館時は職員の巡回による警備を基本とするとともに、緊急事態発生時にはスムーズな対応ができるよう、日頃より訓練を実施し、有事に備えます。
- ・ 緊急時の連絡体制（連絡網）を作成し、施設内事務所の見やすい場所に掲示するとともに、年に2回シミュレーションを行い、連絡網がスムーズに機能することを確認します。
- ・ 緊急事態は、施設にいる責任者（統括館長、館長または副館長）が緊急対応責任者となり、まず警察、消防等への通報を第一に行い、その後直ちに市の担当者へ連絡します。その後、現場に不在の責任者へも直ちに連絡を取り、連絡を受けた責任者は現場に急行します。
- ・ 緊急時の責任者は、統括館長とします。統括館長は、状況を把握したうえで、急行するべきか否かの判断を行うと共に、各企業体の代表取締役等に連絡し対応を決定します。さらに状況に応じて、私たちの市内近隣施設及び本社のスタッフが駆けつけます。



(3) 個人情報保護

- 個人情報を適切に取り扱うことを社会的責務のひとつと考え、千葉市の指導のもと、個人情報を保護します。
- 国の定めた「個人情報の保護に関する法律」「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」並びに千葉市の定めた「千葉市指定管理者等個人情報保護規程」及び「千葉市指定管理者等及び出資法人個人情報保護事務処理要領」を遵守するとともに、千葉市と同等の個人情報保護措置を取ることとします。

管理責任者	施設名	管理者
		補助者
代表企業 Fun Space 株式会社 専務取締役	若葉文化ホール	統括館長、館長
		副館長
	美浜文化ホール	統括館長、館長
		副館長

(4) 防災訓練実施計画

- 消防法に則って、自主防火管理体制の中核となる防火管理者を選任し、消火、通報及び避難訓練の実施等を定めた消防計画を作成いたします。このような「防火・防災管理体制」により、日常の防火対策の万全を図り、万一来臨に備えます。
- 自衛消防隊を組織して施設の防火・防災管理に万全を期します。
- 消防訓練は、美浜文化ホールでは、火災時の相互連携体制を図るため、美浜区役所、美浜区保健福祉センターと共同で年2回消防訓練を実施します。
- 若葉文化ホール・千城台コミュニティセンターでは、市民センター、サポートセンターを含め4施設合同の防火防災訓練を実施します。

施設名	実施時期
若葉文化ホール	年2回/他施設等との日程調整による。
美浜文化ホール	年2回/区役所等の日程調整による。

2 施設貸出業務に関する実施計画

(1) 使用許可受付関係

【使用許可業務】

千葉市文化ホール設置管理条例・管理規則を遵守し、各施設の施設使用許可にあたっては、公正の確保と透明性の向上を図り、市民の権利利益保護に資することとします。

①使用受付及び使用許可

条例・規則に定める基準に従い、施設利用の受付及び使用許可を行います。利用申請は、原則として使用する月の 12 か月前の初日から受付けます。

②使用許可の審査基準

条例・規則を踏まえて定めた審査基準に基づき、使用許可の適否を判断します。

利用申請を行うまでに必要となる手続き方法を、パンフレットの配布やホームページで公開することで、利用者の利便性を高めます。これらにより使用許可に関する利用者の疑問解消やトラブル防止に努めます。

③公平な利用の確保

公平な利用を確保するため、申込多数の場合は抽選を行い、利用者を決定します。

④法令変更の場合の対応

法令変更があった場合には、施行日までに対応方策を検討し、利用者等へのトラブルがないよう対応します。

法令変更により運営方法に影響がある場合には、千葉市と協議し迅速に対応方法を検討します。

【数値目標】

① 若葉文化ホール

	平成31年度目標
施設利用者数（楽屋除く）	64,500人
使用件数（楽屋除く）	875件
施設稼働率（楽屋除く）	42.7%
ホール稼働率（平日）	27.75%
ホール稼働率（土日祝）	77.50%
顧客満足度	80点以上

② 美浜文化ホール

	平成31年度目標
施設利用者数（楽屋除く）	90,400人
使用件数（楽屋除く）	2,360件
施設稼働率（楽屋除く）	55.5%
メインホール稼働率（平日）	35.5%
メインホール稼働率（土日祝）	87.5%
音楽ホール稼働率（平日）	61.0%
音楽ホール稼働率（土日祝）	93.0%
顧客満足度調査	80点以上

※メインホール休館に伴い、美浜文化ホールの利用人数、施設稼働率は、当初目標より下がる見込み。

※両ホールで連携した空き情報の案内、HPなどを活用したホールの認知度向上、割引提案のご利用者への訴求、施設空き状況の告知他、施設の稼働をあげる取り組みの強化を実施します。

（２）利用者サービスの向上策

【サービス向上の取組】

①快適な利用環境の提供

項 目	内 容
５Ｓを基本とした取組み	利用環境の安全性と快適性維持のため、５Ｓ（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を基本とした日常的な衛生管理を実施します。トイレなどの清掃箇所には、担当者プレートを配置し、スタッフの５Ｓへの意識向上を図ります。
障がい者・社会的弱者対応	筆談器の用意、点字シールの貼付、補助犬の受入、車椅子の貸し出し、移動の補助など障がい者・社会的弱者の方にも少しでも快適にご利用いただけるよう、最善を尽くします。
草花のお出迎え	季節の草花でおもてなしの心を表現します。美しい草花が、訪れる方々に季節感と潤いを与えます。
季節の飾りつけ	こいのぼり、七夕飾り、正月飾り、ハロウィンにはカボチャ、クリスマスにはツリーなど、季節や文化を自然と意識するような飾り付けを行います。
地域クリーンアップ	施設の周辺を含め清掃を実施し、地域の環境保全や地域交流を図ります。

②チケットのインターネット購入システムの導入

両ホール共通してチケットのインターネット購入システムを活用します。

千葉市文化振興財団のチケットシステムを各館に配置し、市内文化施設4館のチケット発券を可能とすることで利用者の利便性向上を図ります。

③受付サービスの共通化

利用者が施設受付スタッフのサービスに求めるものは、親切さ、丁寧さ、適確な情報案内、スピーディーさ、など多岐にわたります。利用者の心理を気遣った『おもてなし』をスタッフ全員が提供することで、利用者が心から喜び、また利用したいと思う施設の運営を目指します。

予約システム運用マニュアルに則り、予約システムの運用、操作の確認はもちろん、受付マニュアルを整備し、使用許可判断基準、割引制度の理解、受付方法等を2館で統一化をはかります。

また、市民会館、文化センター利用希望のお客さまが来られた場合には、該当館に電話するなど利用者の予約補助を行います。

④ステージコンシェルジュの配置

市民の文化芸術の向上を図り、文化芸術活動を支援するため、「コンシェルジュ」として利用相談を受け付けます。コンシェルジュサービスを提供することで、初めて利用する方も安心してホールを利用することができます。

また、リピーターとなっていたいただいた方々に対しても、企画運営などに関するアドバイスや相談ができる仕組みを構築することで、施設価値を高め、利用率を高めます。

一部のスタッフだけではなく、全てのスタッフが文化施設を管理運営するプロとしてよりよい提案が出来るよう、研修とミーティングにより知識の共有と意識の統一を図ります。

⑤ホールを初めて利用する方々へのサポートリーフレットの作成

「舞台施設をはじめて利用される方へ」と題したリーフレットを作成し、お渡しします。利用者が初めて舞台施設を利用するにあたっての、当日までの不安を和らげ、全ての方が安心して利用できる環境を提供することも稼働率向上の重要なサービスのひとつと考えます。

⑥各種手配の代行業務

利用者の希望に応じて、催事で発生する各種手配の代行を行い、利用者の作業負担を軽減します。

⑦利用者カルテの作成

本施設を利用した方のカルテ（図面、台本、進行表、打合せ票等の保管を含む）を作成し、リピート化を促進します。カルテには、前回利用時に使用した備品などのハード面から上演した内容などのソフト面まで記録し、管理します。

前回利用の付帯設備などを記録することで、前回は基本としての相談が可能となり、次回利用時にストレスのない打合せを可能とします。また、前回の問題点を踏まえて、実施するたびに催しが良くなるようなご提案をさせていただきます。

⑧催し物のサポート

チケット作成・委託販売、ポスター制作、看板制作などのサービスを開始し、公演機会が少ない市民文化団体等を中心に、公演がより魅力的なものとなるようにお手伝いします。

⑨ホールスタッフの立会い

市民の本番公演等には、ホール担当者が立ち会い、舞台設備機器等に不慣れな市民の方々をサポートします。

⑩延長時間の柔軟対応

使用時間内において、使用許可を受けた使用時間を超過または繰り上げて使用する場合は、1時間単位で延長使用を認めます。

お客様のご要望により利用可能時間帯の延長が生じる場合についても、要望にお応えするよう、早朝・深夜貸出しを行い、利用者の利便性の向上を図ります。

各時間帯には、準備（機材の搬入・仕込み）から後片付け（機材の撤去・搬出）等の時間を含みますが、利用者の利便性を考慮し、使用開始時間10分前に受付を始めます。

【稼働率向上の工夫】

①サンキューレターの送付

ホールを利用していただいた主催者の方に、お礼状を送付します。お礼状を送付することで、感謝の気持ちを伝えるとともに、気持ち良く再度の利用をしていただける関係を築きます。また、年賀状等での時候のあいさつを実施します。

②割引制度のご案内のダイレクトメール（DM）

過去に利用していただいた主催者の方に、新しい割引制度を導入した場合等に、DMでご案内をお送りします。ホームページや各種紙面に記載するだけでは興味のある方しか伝わらないため、DMを送ることで効果を高めます。

③柔軟な割引制度

割引制度を柔軟に設定し、稼働の低い施設、区分へ利用者を誘導等することで利用促進を図っていきます。

④興行誘致の取組

プロアーティストによる共催事業のほか、映画やドラマ等の撮影等を誘致し平日利用促進を図ります。

- ・密な協力体制（新聞・フリーペーパー・ラジオ局等）
- ・テレビ局事業部やプロモーター等とのネットワークを活用したテレビ・映画ロケ、公開収録の積極的誘致

⑤ITの活用による情報発信

施設HPを情報量・活用性・利便性の高いものにし、イベント情報、施設空き状況等の更新頻度を高め、利用者のニーズに合った情報を届けることで利用促進を図ります。

3 施設維持管理業務の実施計画

(1) 保守管理業務及び設備管理業務

【舞台設備管理】

総責任者は統括館長とし、実務はホール責任者が担当します。

- ・ 日常点検業務により、安全でスムーズなホール設備・備品管理を行います。「保守点検簿」等の台帳管理（修繕記録等）を確実にを行います。
- ・ 舞台専門のスタッフによる日常点検と専門業者による定期保守点検及び非常時のメンテナンスを施設管理の2本柱と考え、安全を第一とする設備の維持管理を行います。
- ・ 設備・備品などの利用頻度の実状と保守メンテナンス回数を総合的に勘案し、必要であれば保守メンテナンス回数の見直しを図り、安全確保に努めます。
- ・ 担当スタッフによる日常点検により、不具合箇所を早期発見し修繕することで、経年劣化の速度を可能な限り遅らせるよう努めます。また、専門的な点検を行う前にも自主点検を行うことで二重三重の安心と無駄な費用を抑えます。

【維持管理計画】（●は保守点検、○は定期調律）

①千葉市若葉文化ホール

作業内容	実施回数	実施者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
舞台設備機構保守点検	4回/年	委託業者			●			●			●			●
舞台照明設備保守点検	2回/年	委託業者					●						●	
舞台音響設備保守点検	1回/年	委託業者										●		
ピアノ保守点検（ホール）	4回/年	委託業者			○			○			●			○
ピアノ保守点検（リハーサル室）	4回/年	委託業者			○			○			○			○

②千葉市美浜文化ホール

作業内容	実施回数	実施者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
舞台設備機構保守点検	2回/年	委託業者		●									●	
反響板保守点検	2回/年	委託業者			●								●	
舞台照明設備保守点検	2回/年	委託業者				●							●	
舞台音響設備保守点検	2回/年	委託業者				●							●	
ピアノ保守点検（ヤマハ）	2回/年	委託業者			○								●	
ピアノ保守点検（スタインウェイ）	4回/年	委託業者	●			○			○			○		

※若葉文化ホールについては、その他設備管理は千城台コミュニティセンターで実施。

※美浜文化ホールについては、その他設備管理は美浜区役所で実施。

(2) 備品管理業務

【備品管理の考え方】

- ・ 備品管理は利用者の視点に立ち、安全性と快適性に配慮します。
- ・ 備品および消耗品等についても備品診断カルテを用いて、数量、状態を常にチェックし不足する前に補充するなど、利用者が安全・快適に使用できるようにします。
- ・ また、千葉市の備品については市の規定に基づいて、管理台帳及びラベル等を用い管理します。
- ・ 備品の新規購入、用途廃止にあたっては、館長が必ず確認するものとし、盗難や不正な流用が無いよう厳重に管理します。

【ホール備品の管理】

- ・ 施設備品や舞台備品については「管理簿」によって管理し、利用者への貸し出し備品については計画的に点検して機能保全に努めます。
- ・ 万が一、破損や不具合が発生した場合は、速やかに千葉市に報告します。重要備品は“施錠保管”を行い、管理の徹底を行います。ピアノ保管庫は設備担当者との連携により湿度管理を行います。
- ・ 予約管理システム（ちば施設予約システム）の活用により、稼働率や使用回数から割り出した舞台備品の適正な更新時期を千葉市に提案し、安全で快適なホールを維持してまいります。
- ・ 設備機器類の点検を、「設備機器自主点検表」に基づいて行い、半期ごとに「備品台帳」を利用して備品類の棚卸を行います。点検結果はホール担当責任者が確認し、館長に報告をします。

【ホール備品以外の管理】

- ・ 「備品管理台帳」を作成し、収納場所等を表示して整理を行います。施設備品・各社備品・利用者預かり品は識別できるよう表示します。
- ・ 自主点検及び運用において不具合があれば表示し、使用することが無いよう周知徹底に努め、経年劣化している物品については、買換え時期を見極め予算に計上します。保管場所によっては地震対策（照明機材の落下防止等）、事故防止対策（ガラス衝突防止等）を行います。

(3) 修繕業務

No.	修繕箇所	計画額 (単位：千円)	実施時期	状 況
1	小破修繕（若葉）	1,982	通年	突発的な修繕に対応。
2	小破修繕（美浜）	1,486	通年	突発的な修繕に対応。
合 計		3,468		

(4) 再委託業務

設備の法定点検など客観性が必要な業務及び舞台機構保守・照明保守・音響保守・ピアノ保守のような特殊技術を必要とする専門性の高い業務は、委託により安心・安全を第一とした体制を整えます。

・【若葉文化ホール】

No.	再委託業務	再委託予定先	所在地
1	舞台機構保守点検業務	(株)サンケン・エンジニアリング	市外
2	舞台照明保守点検業務	(株)松村電気製作所	市外
3	舞台音響保守点検業務	ヤマハサウンドシステム(株)	市外
4	ピアノ保守点検業務	葛野ピアノ調律事務所	千葉市

・【美浜文化ホール】

No.	再委託業務	再委託予定先	所在地
1	舞台機構保守点検業務	三精テクノロジーズ(株)	市外
2	反響板保守点検	(株)エムアンドエヌ	市外
3	舞台照明保守点検業務	東芝ライテック(株)	市外
4	舞台音響保守点検業務	ヒビノアークス(株)	市外
5	メインホールピアノ保守点検業務	(株)ヤマハミュージックリテイリング 千葉店	千葉市
6	音楽ホールピアノ保守点検業務	(株)松尾楽器商会	市外

(5) その他

- ・施設の危機管理マニュアルに則り、職員が統一見解をもって対応処置いたします。
- ・また、利用者の行動に気を配り、確認及び対応を心がけ、万一の不測の事態に備えます。
全職員がAEDの研修を受講し、適宜技能維持の為の再講習を受講します。

4 経営業務管理

(1) モニタリングの実施方法等

【自己評価】

各種のデータをもとに自己評価（セルフモニタリング）を行い、市民サービスの向上と業務の効率化につないでいきます。

目標を設定し、その達成度を把握します。達成度把握のために出来る限り具体的な指標を設定し、定量・定性データを用いて分析します。この結果を業務に活かすべく、PDCAサイクルを用いて改善に取り組んでまいります。

①目標の設定と分析

- ・事業計画書において明確な目標設定を行い、その達成度を評価基準とします。
- ・客観的・具体的な指標として利用者数（利用率）、運営品質（顧客満足度・利用者アンケート等）、企画提案業務、自主事業における戦略目標達成（事業内容、鑑賞者アンケート等）などから行います。

②企業体経営会議の実施

- ・最高経営機関として全社の本社役員又は管理職の出席のもと経営会議を月1回開催し、経営計画や事業計画策定の決定と運営支援および管理を行います。
- ・構成会社がすべて参加し、相互のチェック機能を働かせ、より良い運営体制を構築します。

③利用者意見、自己評価等の管理運営への反映

- ・把握した利用者の意見と自己評価（目標に対する達成度）をもとに、PDCAサイクルに基づいて、職員全員で業務改善を図ります。
- ・常に課題点を明確化して改善に反映していくことにより、利用者のニーズに応える管理運営を行います。

【利用者の意見の把握等】

下記のような様々な調査方法を通じて利用者の要望等を把握し、年代や性別、居住地等をはじめとした分類別の分析などを行い、利用者満足度が高い施設をめざします。

①利用者アンケート

- ・ご利用者には、ご利用日受付にてアンケート用紙をお渡しし、積極的に運営改善へのご意見をお聞かせいただくようご協力をお願いします。

②利用者ヒアリング

- ・ご利用の際に不便はなかったか、何か困ったことはなかったか、会話によりご意見や感想聞き取ります。
- ・利用者の声の聞き取りは、スタッフ全員で実践します。アンケートに記載するまでではないものの、利用していて感じる軽微な不満要素や地域の課題など、いろいろなご意見が聞ける最も有効な手段として捉え、不満要素を不満にしないうちに改善へ繋げ、満足度を上げる取り組みをしていきます。

③アンケートボックス

- 受付に直接言いにくい、アンケートに書きにくい見えない声の収集手段として、館内にアンケートボックスを常設します。
- 主催者、利用者、施設に来た誰もが意見を投書でき、その意見を反映させます。

④顧客満足度調査の実施

- 利用者の要望等を客観的・定量的に把握し、より良い運営サービスに反映させていくことを目的に、「顧客満足度調査」を行います。
- この調査では、約20の質問項目を作成し、回答結果を利用者属性と各項目の満足度の多変量解析により分析・点数化するなど、施設利用上の問題点を定量的に抽出することができます。
- 調査結果は改善に活かすだけでなく、市へも報告し、施設運営の透明性も保ちます。

⑤地域住民・文化団体の参画による「利用者懇談会」の開催

- 地域住民、文化団体、サークル、統括館長、館長等による「利用者懇談会」を開催して、ご意見やご要望を収集し、より良い施設運営に発展させます。

(2) 市との連絡調整

- 市と協議の上日程を調整し、月次定例報告会を定め運営報告をします。
- 報告会へは、基本的には統括館長及び館長が責任者として出席します。また市への報告は、月次報告書、年次報告書により行います。

若葉文化ホール施設利用料金

(消費税10%内税)

区 分			利用料金精算内訳表（単位：円）						5～9時ま で 1時間	時間 後延長 1時間	22時以降 5時まで 1時間
			基本 料金	割増料金（基本料金× %増）							
				市外居住者 の場合 (50%増)	入場料金等を徴収する場合			営利営業 (80%増)			
					500円以下 (20%増)	501～1000円 (40%増)	1,001円以上 (60%増)				
ホ ー ル	平 日	9～12	10,560	5,280	2,110	4,220	6,330	8,440	7,040	6,330	
		13～17	21,110	10,550	4,220	8,440	12,660	16,880		7,920	
		18～22	26,400	13,200	5,280	10,560	15,840	21,120		13,200	13,200
		9～22	58,070	29,030	11,610	23,220	34,840	46,450			
	土 日 祝	9～12	12,660	6,330	2,530	5,060	7,590	10,120	8,440	7,590	
		13～17	25,330	12,660	5,060	10,130	15,190	20,260		9,500	
		18～22	31,670	15,830	6,330	12,660	19,000	25,330		15,830	15,830
		9～22	69,660	34,830	13,930	27,860	41,790	55,720			
楽 屋 ※1室につき		9～12	900	450	180	360	540	720	600	310	
		13～17	1,040	520	200	410	620	830		340	
		18～22	1,160	580	230	460	690	920		580	580
		9～22	3,100	1,550	620	1,240	1,860	2,480			
リハーサル室 ※1室につき		9～12	2,240	1,120	440	890	1,340	1,790	1,490	980	
		13～17	3,270	1,630	650	1,300	1,960	2,610		1,100	
		18～22	3,670	1,830	730	1,460	2,200	2,930		1,830	1,830
		9～22	9,180	4,590	1,830	3,670	5,500	7,340			

若葉文化ホール附属設備利用料金(下記料金は1区分の金額)

(消費税10%内税)

区分	品目	形状内容	単位	料金	備考
舞台設備	演壇(司会者台含)		1式	1,100	
	司会者台		1台	520	
	展示パネル		1枚	200	
	反響版		1式	5,500	
	オーケストラ用ポータブルステージ			200	
	ポータブルステージ用けこみ			200	
	平台		1台	200	
	指揮台		1台	300	
	指揮者用譜面台		1台	150	
	演奏者用譜面台		1台	50	譜面灯含む
	コントラバス用椅子		1脚	100	
	プログラムスタンド		1本	100	
	所作台		1式	6,020	
	花道用所作台		1式	1,100	
	見切り(邦楽邦舞用)		1式	1,300	
	鳥屋囲い	揚幕付	1式	640	
	屏風(金・鳥の子)		1双	1,300	
	緋毛仙(小)		1枚	100	
	緋毛仙(大)		1枚	640	
	座布団		1枚	100	
	上敷		1枚	150	
	地がすり		1枚	1,100	
	バレエ用シート(テープ別)		1式	3,160	
舞台照明設備	照明 A セット		1式	6,260	
	照明 B セット			9,530	
	照明 C セット		1式	18,120	
	天反ライト		1式	1,400	
	フットライト		1式	760	
	ボーダーライト		1列	1,400	2列まで
	サスペンションライト		1列	2,960	3列まで
	プロセニウムサスペンションライト			2,960	
	アップパーホリゾントライト		1式	1,620	
	ロアーホリゾントライト		1式	1,620	
	シーリングスポットライト		1列	2,720	
	フロントサイドライト(上手・下手)		各1式	2,200	16灯一式
	トーマンタルスポットライト		1式	2,840	
	移動用スポットライト		1台	250	
	移動用ピンスポットライト			640	
	リモコンピンスポットライト		1台	1,100	
	クセノンピンスポットライト		1台	2,720	
	スタンド		1台	100	
	エフェクトマシンA		1台	520	
	エフェクトマシンB		1台	1,620	
	ストロボマシン		1台	1,100	
	ブラックライト		1式	760	
	星球		1式	520	
	ミラーボール		1台	420	

区分	品目	形状内容	単位	料金	備考
舞台音響設備	拡声装置		1式	3,300	
	録音・再生機器		1台	1,100	テープ・CD・MD等
	はね返りスピーカー		1台	520	
	ステージスピーカーシステム		1式	3,300	
	パワーアンプ		1台	1,300	
	周辺機器		1台	1,300	
	移動用音響調整卓A		1台	640	
	移動用音響調整卓B		1台	2,720	
	3点吊マイク装置		1基	860	マイク含まず
	ワイヤレスマイクA		1本	1,100	
	ワイヤレスマイクB		1本	2,400	
	ステレオコンデンサーマイク		1本	2,200	
	マイクロフォン(コンデンサー型)		1本	1,100	
	マイクロフォン(ダイナミック型)		1本	640	
	マイクスタンド		1本	100	
	エレベーターマイク装置		1基	640	
映写設備	スクリーン		1式	1,300	
	ビデオプロジェクター		1台	1,960	スクリーン含まず
	オーバーヘッドプロジェクター		1台	1,300	
	スライド映写機			1,300	
	16mm映写機			3,060	
楽 器	スタンウェイD型ピアノ(ホール)		1台	6,600	
	ヤマハピアノC1L(第2リハ室)		1台	860	
	デジタルピアノ(第1リハ室)		1台	860	
その他	持込器具(1Kwにつき)		1回	150	
	折りたたみテーブル		1台	200	
	折りたたみ椅子		1脚	50	
	シャワー室		1室	300	

割引料金の条件

基本料金のみ:割引後の料金(10円未満切り捨て)＝基本料金×割引率
割増料金がある場合:割引後の料金(10円未満切り捨て)＝(基本料金＋割増料金)×割引率
(ただし、舞台練習割引を除く)

リハーサル割引

割引率:50%

- 対象施設:千葉市若葉文化ホール・ホール
- 本公演に伴うリハーサルで使用する。〔公演日は適用外〕
- 本公演は千葉市文化施設(市民会館、文化センター、若葉文化ホール、美浜文化ホール、京葉銀行文化プラザ)で行い既に使用許可を得ていること。
- リハーサル予定日の1か月前の同日から前日までに使用申請すること。
- 本公演を取り消した場合は、取り消さなければならない。
- 他施設への変更はできない。
- 附属設備及び楽屋の利用料金には適用しない。
- 次の場合は適用しない。
・千葉市の主催・共催する行事。
・国及び地方公共団体が主催する行事。
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する催事
・既に割引または減免措置を受けている場合。
- 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

控え室割引

割引率:50%

- 対象施設：千葉市若葉文化ホール・リハーサル室
- 本公演に伴う控え室使用であること。
- 本公演は、若葉文化ホールのホールで行ない既に使用許可を得ていること。
- 本公演の使用期日1か月前から当日までに使用申請をすること。
- 本公演を取消し、または変更(使用日の変更)した場合は、取り消さなければならない。
- 使用許可事項変更申請は、本公演日の対象施設間のみとする。
- 附属設備利用料金は適用しない。
- 次の場合は適用しない。
・千葉市の主催・共催する行事。
・国及び地方公共団体が主催する行事。
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する催事
・既に割引または減免措置を受けている場合。
- 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

舞台練習割引

- 対象施設:千葉市若葉文化ホール・ホール
- 舞台面を使用するリハーサル、練習であること
- 適用日:平日・土日祝(休館日以外)
- 利用時間:3時間10,000円 (パッケージ附属設備/ピアノ、ピアノイス2またはリノリウム、1boライト)
- 申請期間:使用する日の30日前から前日18時までに予約をすること
- 制限事項:平日1日3組まで。1組最大4セット12時間まで利用可。
- 本申込み後の通常利用への変更不可
- 次の場合は適用しない。
・営利営業、入場料加算の対象となる行事
・千葉市の主催・共催する催事
・国及び地方公共団体が主催する催事
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する催事
- 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

リハーサル室直前割引

- 対象施設:千葉市若葉文化ホール・第1・第2リハーサル室
- リハーサル・練習であること
- 適用日:平日・土日祝(休館日以外)
- 利用時間:2時間800円
- 申請期間:使用する日の2か月前の月初日から前日18時までに申し込みをすること
- 制限事項:平日1日3組まで。
利用後アンケートの記入。
- 本申込み後の通常利用への変更不可
- 適用外の催事:下記の通り
・営利営業、入場料加算の対象となる行事
・千葉市の主催・共催する催事
・国及び地方公共団体が主催する催事
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する催事
- 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

学校割引50

割引率:50%

- 対象施設：千葉市若葉文化ホール・ホール
- 学校教育法に定める学校とする。なお、学校には、現に学校に在学し、活動するクラブ・サークル等を含むものとする。
- 使用する日の1か月前の同日から前日までに使用申請をすること。
- 他施設への変更はできない。
- 附属設備及び楽屋の利用料金には適用しない。
- 次の場合は、適用しない。
・千葉市の共催する行事。
・国及び地方公共団体が主催する行事。
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する催事
・既に割引または減免措置を受けている場合
- 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

学校割引30

割引率:30%

- 対象施設：千葉市若葉文化ホール・ホール
- 学校教育法に定める学校とする。なお、学校には、現に学校に在学し、活動するクラブ・サークル等を含むものとする。
- 使用する日の3ヵ月前の同日から1か月前同日の前日までに使用申請をすること。
- 他施設への変更はできない。
- 附属設備及び楽屋の利用料金には適用しない。
- 次の場合は、適用しない。
・千葉市の共催する行事。
・国及び地方公共団体が主催する行事。
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する催事
・既に割引または減免措置を受けている場合
- 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

夜間追加割引

割引率:50%

- 対象施設:千葉市若葉文化ホール・ホール
- 本公演は、若葉文化ホールのホールで行ない既に使用許可を得ていること。
- 本公演の使用許可区分と連続して前日または同一日の夜間区分を追加して利用する場合に適用する。
- 本公演の3か月前の同日から前日までに使用申請すること。
- 本公演を取り消した場合は、取り消さなければならない。
- 附属設備及び楽屋の利用料金には適用しない。
- 次の場合は適用しない。
・千葉市の主催・共催する行事。
・国及び地方公共団体が主催する行事。
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する催事
・既に割引または減免措置を受けている場合。
- 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

美浜文化ホール施設利用料金

(消費税10%内税)

千葉市美浜文化ホール

区分			利用料金精算内訳表(単位:円)						5～9時まで 1時間	時間 後延長 1時間	22時以降 5時まで 1時間
			基本 料金	割増料金(基本料金×%増)							
				市外居住者 の場合 (50%増)	入場料金を徴収する場合			営利営業 (80%増)			
					500円以下 (20%増)	501～1000円 (40%増)	1001円以上 (60%増)				
メイン ホール	平日	9～12	8,950	4,470	1,790	3,580	5,370	7,160	5,960	5,370	
		13～17	17,900	8,950	3,580	7,160	10,740	14,320		6,710	
		18～22	22,370	11,180	4,470	8,940	13,420	17,890		11,180	11,180
		9～22	49,220	24,610	9,840	19,680	29,530	39,370			
	土日祝	9～12	10,660	5,330	2,130	4,260	6,390	8,520	7,100	6,390	
		13～17	21,320	10,660	4,260	8,520	12,790	17,050		8,000	
		18～22	26,670	13,330	5,330	10,660	16,000	21,330		13,330	13,330
		9～22	58,650	29,320	11,730	23,460	35,190	46,920			
音楽 ホール	平日	9～12	3,620	1,810	720	1,440	2,170	2,890	2,410	2,170	
		13～17	7,240	3,620	1,440	2,890	4,340	5,790		2,700	
		18～22	9,030	4,510	1,800	3,610	5,410	7,220		4,510	4,510
		9～22	19,890	9,940	3,970	7,950	11,930	15,910			
	土日祝	9～12	4,370	2,180	870	1,740	2,620	3,490	2,910	2,620	
		13～17	8,750	4,370	1,750	3,500	5,250	7,000		3,280	
		18～22	10,940	5,470	2,180	4,370	6,560	8,750		5,470	5,470
		9～22	24,060	12,030	4,810	9,620	14,430	19,240			
楽屋 ※1室につき		9～12	790	390	150	310	470	630	520	260	
		13～17	890	440	170	350	530	710		300	
		18～22	1,020	510	200	400	610	810		510	510
		9～22	2,700	1,350	540	1,080	1,620	2,160			
リハーサル 室		9～12	6,120	3,060	1,220	2,440	3,670	4,890	4,080	2,680	
		13～17	8,960	4,480	1,790	3,580	5,370	7,160		3,010	
		18～22	10,050	5,020	2,010	4,020	6,030	8,040		5,020	5,020
		9～22	25,130	12,560	5,020	10,050	15,070	20,100			
第1スタジオ		9～12	2,240	1,120	440	890	1,340	1,790	1,490	980	
		13～17	3,280	1,640	650	1,310	1,960	2,620		1,100	
		18～22	3,680	1,840	730	1,470	2,200	2,940		1,840	1,840
		9～22	9,200	4,600	1,840	3,680	5,520	7,360			
第2スタジオ		9～12	1,660	830	330	660	990	1,320	1,100	720	
		13～17	2,420	1,210	480	960	1,450	1,930		810	
		18～22	2,710	1,350	540	1,080	1,620	2,160		1,350	1,350
		9～22	6,790	3,390	1,350	2,710	4,070	5,430			
文化ホール 会議室		9～12	2,290	1,140	450	910	1,370	1,830	1,520	1,000	
		13～17	3,360	1,680	670	1,340	2,010	2,680		1,120	
		18～22	3,760	1,880	750	1,500	2,250	3,000		1,880	1,880
		9～22	9,410	4,700	1,880	3,760	5,640	7,520			

美浜文化ホール附属設備利用料金(下記料金は1区分の金額)

(消費税10%内税)

区分	品目	形状内容	料金	備考
舞台設備	所作台		6,020	
	花道用所作台		1,100	
	鳥屋囲い	揚幕付	640	
	見切り	邦楽邦舞用	1,300	
	松羽目		2,720	
	紗幕		1,100	
	地がすり		1,100	
	上敷		150	
	屏風	金	1,300	
	緋毛氈	7.27メートル×5.54メートル 大	640	
		3.63メートル×3.63メートル 中	200	
		3.63メートル×1.81メートル 小	100	
	長座布団		100	
	座布団		100	
	反響板	移動式	5,500	
	平台		200	
	演台セット		1,100	司会者台含む。
	司会者台		520	
	演台のみ		730	
	指揮台		300	
	プログラムスタンド		100	
	ポータブルステージ用けこみ		1,100	
	指揮者用譜面台		150	
	コントラバス用椅子		100	
	ソロ演奏者用椅子		100	
	展示パネル		200	
	演奏者用譜面台		50	譜面灯含む
	パレエ用シート		3,160	
	スモークマシン	オイルを含む	4,400	
	化粧平台		200	
	指揮者用ディレクターチェア		300	
舞台照明設備	照明 A セット		6,260	
	照明 B セット		9,530	
	照明 C セット		18,120	
	花道フットライト		420	
	第1ボーダーライト		1,400	
	第2ボーダーライト		1,400	
	プロセニウムサスペンションライト		2,960	
	第1サスペンションライト		2,960	
	第2サスペンションライト		2,960	
	第3サスペンションライト		2,960	
	第4サスペンションライト		2,960	
	アッパーホリゾントライト		1,620	
	フロントサイドライト	16灯まで 1KW	2,710	
	クセノンピンスポットライト	1KW	1,350	
	リモコンピンスポットライト		1,100	
	ミラーボール	吊り型、置き型	420	
	エフェクトマシンA	オーロラ、波エフェクトマシン 虹エフェクトマシン	520	
	エフェクトマシンB	プロジェクタースポットライト	1,620	
	ストリップライト		250	
	ストロボマシン		1,100	
	星球		520	
	スタンド		100	

区分	品目	形状内容	料金	備考
	シーリングスポットライト		2,720	
	ロアーホリゾントライト		1,620	
	移動用スポットライト		250	
	フットライト		760	
	フロントサイドライト	4灯まで	660	
	天井ライト		760	
舞台音響設備	拡声装置A		3,300	カゲマイク1本付
	ステージスピーカーシステム		3,300	アンプ含む
	移動用音響調整卓A	マイク・ライン入力17CH以上	2,720	
	移動用音響調整卓B	マイク・ライン入力17CH未満	640	
	* パワーアンプ		1,300	
	* モニタースピーカー(ハネカエリ)		520	
	CDプレーヤー		1,100	
	DVDプレーヤー		1,100	
	MDレコーダー		1,100	
	テープデッキ		1,100	
	ワイヤレスマイク	ハンド型、タビオン型	1,350	
	周辺機器	イコライザー リミッターコンプレッサー ノイズゲート マルチエフェクター	1,300	
	マイクロフォン	コンデンサー型	1,100	
	マイクロフォン	ダイナミック型	640	
	マイクスタンド		100	
	拡声装置B		1,620	カゲマイク1本付
	3点吊マイク装置		860	マイク含まず
	ステレオコンデンサーマイク		2,200	
映写設備	スクリーン		1,300	
	ビデオプロジェクター		1,960	スクリーン別 (ただし会議室は含む)
楽 器	ピアノ	ヤマハ、S6	3,300	
	ピアノ	スタインウェイ、D274	6,600	
	デジタルピアノ	ローランド デジタルピアノ	860	
	LM楽器一式		1,950	
	キーボード	ローランド	510	
	アンプセット	マーシャル	650	
	ドラムセット	ヤマハ	780	
その他	折りたたみ椅子		50	
	折りたたみテーブル		200	
	持込み器具	1KWにつき	150	

割引料金の条件

基本料金のみ:割引後の料金(10円未満切り捨て)＝基本料金×割引率
割増料金がある場合:割引後の料金(10円未満切り捨て)＝(基本料金＋割増料金)×割引率
(ただし、舞台練習割引、スタジオ割引を除く)

リハーサル割引

割引率:50%
1 対象施設:千葉市美浜文化ホール・メインホール
2 本公演に伴うリハーサルで使用する。〔公演日は適用外〕
3 本公演は千葉市文化施設(市民会館、文化センター、若葉文化ホール、美浜文化ホール、京葉銀行文化プラザ)で行い既に使用許可を得ていること。
4 リハーサル予定日の1か月前の同日から前日までに使用申請すること。
5 本公演を取り消した場合は、取り消さなければならない。
6 他施設への変更はできない。
7 附属設備及び楽屋の利用料金には適用しない。
8 次の場合は適用しない。
・千葉市の主催・共催する行事。
・国及び地方公共団体が主催する行事。
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する催事
・既に割引または減免措置を受けている場合。
9 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

控え室割引

割引率:50%
1 対象施設：千葉市美浜文化ホール会議室
2 本公演に伴う控え室使用であること。
3 本公演は、美浜文化ホールのメインホールで行ない既に使用許可を得ていること。
4 本公演の使用期日1か月前から当日までに使用申請をすること。
5 本公演を取消し、または変更(使用日の変更)した場合は、取り消さなければならない。
6 使用許可事項変更申請は、本公演日の対象施設間のみとする。
7 附属設備利用料金は適用しない。
8 次の場合は適用しない。
・千葉市の主催・共催する行事。
・国及び地方公共団体が主催する行事。
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する催事
・既に割引または減免措置を受けている場合。
9 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

舞台練習割引

1 対象施設:千葉市美浜文化ホール・メインホール
2 舞台面を使用するリハーサル、練習であること
3 適用日:平日(休館日、土日祝日以外)
4 利用時間:3時間10,000円 (パッケージ附属設備/ピアノ、ピアノイス2、1boライト)
5 申請期間:使用する日の30日前から前日18時までに予約をすること
6 制限事項:平日1日3組まで。1組最大4セット12時間まで利用可。
7 本申込み後の通常利用への変更不可
8 次の場合は適用しない。
・営利営業、入場料加算の対象となる行事
・千葉市の主催・共催する催事
・国及び地方公共団体が主催する催事
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する催事
9 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

期間限定 スタジオ割引

1 対象施設:千葉市美浜文化ホール・第1スタジオ
2 期間:毎年7月 1日から3月31日まで
3 割引適用日:平日・日曜日夜間・祝日夜間
4 一区分内、一利用者の利用に限る。
5 2時間を基本利用時間とし、それを超える延長は1時間単位で利用できる。
個人(1～2名)2時間1,200円、グループ(3～10名)2時間1,500円
延長料金1時間600円
(パッケージ附属設備/キーボード、ドラム、ギターアンプ2台、ベースアンプ、ダイナミックマイク3本、マイクスタンド3本、譜面台5台、椅子5脚、電源)
6 使用する日の7日前から利用当日の午後6時までに予約をすること。
(利用当日午後6時以降利用の場合は午後6時までに連絡をすること)
7 利用時にスタジオ利用者専用アンケートに回答すること。
8 予約開始日当日の1利用者の申込は1区分内4時間までとする。翌日以降はこの限りではない。
9 他施設への変更はできない。
10 次の場合は適用しない。
・営利営業、入場料加算の対象となる行事。
・千葉市の主催・共催する行事。
・国及び地方公共団体が主催する行事。
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する行事。
11 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

メインホール・音楽ホール・リハーサル室セット割引

割引率:50%

1 対象施設：千葉市美浜文化ホール音楽ホールまたはリハーサル室
2 メインホールまたは音楽ホールいずれかの使用許可を既に得ている、または同時に使用申請をすること。
3 ホール利用を取消した場合は、同時に取り消さなければならない。
4 原則下位施設に割引料金を適用する。ただし3施設同時利用の場合には最下位施設を割引対象とする。
5 附属設備及び楽屋の利用料金は適用しない。
6 次の場合は、適用しない。
・千葉市の主催・共催する行事。
・国及び地方公共団体が主催する行事。
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する催事
・既に割引または減免措置を受けている場合。
7 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

学校割引50

割引率:50%
1 対象施設：千葉市美浜文化ホールメインホール、音楽ホール
2 学校教育法に定める学校とする。なお、学校には、現に学校に在学し、活動するクラブ・サークル等を含むものとする。
3 使用する日の使用期日1か月前から前日までに使用申請をすること。
4 他施設への変更はできない。
5 附属設備及び楽屋の利用料金には適用しない。
6 次の場合は、適用しない。
・千葉市の共催する行事。
・国及び地方公共団体が主催する行事。
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する催事
・既に割引または減免措置を受けている場合
7 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

学校割引30

割引率:30%
1 対象施設：千葉市美浜文化ホールメインホール、音楽ホール
2 学校教育法に定める学校とする。なお、学校には、現に学校に在学し、活動するクラブ・サークル等を含むものとする。
3 使用する日の3ヵ月月前の同日から1か月前同日の前日までに使用申請をすること。
4 他施設への変更はできない。
5 附属設備及び楽屋の利用料金には適用しない。
6 次の場合は、適用しない。
・千葉市の共催する行事。
・国及び地方公共団体が主催する行事。
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する催事
・既に割引または減免措置を受けている場合
7 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

夜間追加割引

割引率:50%
1 対象施設:千葉市美浜文化ホール・メインホール
2 本公演は、美浜文化ホールのホールで行ない既に使用許可を得ていること。
3 本公演の使用許可区分と連続して前日または同一日の夜間区分を追加して利用する場合に適用する。
4 本公演の3か月前の同日から前日までに使用申請すること。
5 本公演を取り消した場合は、取り消さなければならない。
6 附属設備及び楽屋の利用料金には適用しない。
7 次の場合は適用しない。
・千葉市の主催・共催する行事。
・国及び地方公共団体が主催する行事。
・千葉市の外郭団体及び指定管理者の主催・共催する催事
・既に割引または減免措置を受けている場合。
8 使用内容が割り引き条件に適さないと判断したときは通常利用料金との差額を徴収する。

企画提案業務

自主事業

[illegible]

企画提案業務

[illegible]

企画提案業務運営計画(若葉文化ホール)

1 事業名

【創造系プログラム】市民文化育成事業
和紙アートワークショップ

2 実施時期

2019年9月、10月／講座1回程度

3 実施場所

リハーサル室等

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

若葉区在住・在学の児童を中心に、すべての児童に分け隔てなく共通の文化体験の機会を創出する。区内小学校、千葉市教育委員会との連携。

＜内容＞

ワークショップによるアート作品を製作する中で、児童の個性を発揮してもらう。

＜対象者＞

市内小中校の児童、生徒。

5 入場者（参加者）見込

受講者20名程度

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	1,410,000 円
支出	1,410,000 円
収支	0 円

8 その他

企画提案業務運営計画(若葉文化ホール)

1 事業名

【創造系プログラム】舞台芸術体験事業
元気ちば応援団
「わかばテディベアーズ」

2 実施時期

2019年4月～2020年3月 毎月3～4回程度

3 実施場所

リハーサル室、ホール等

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

2020年、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の啓蒙および、市民の活動機会の創出を目的として、市民応援団を設立。

＜内容＞

一般市民で「元気ちば応援団」を設立。“市民を元気に！街を元気に！”をテーマにチアリーディング部等のパフォーマンスを練習。施設内外のイベント等でイベントを、出演者を、来場者を応援する。

＜対象者＞

地域活性に興味のある市民

5 入場者（参加者）見込

35名程度

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	4,170,000 円
支出	4,170,000 円
収支	0 円

8 その他

企画提案業務運営計画(若葉文化ホール)

1 事業名

【市民活動支援系プログラム】市民ボランティア育成事業
ボランティアプロジェクト「チームW (WAKABA)」

2 実施時期

2019年4月～2020年3月

3 実施場所

リハーサル室等

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

文化ボランティア活動の機会を創出し、施設や地域の活性化を図る。
ボランティア活動を通じて文化芸術に対する意識向上を図る。

＜内容＞

文化事業を通じて、運営ボランティア・ボランティアアーティストの育成を行う。

＜対象者＞

イベントに興味を持つ中学生以上の市民全般、及び文化活動を嗜むアマチュア演奏家
※未成年者に関しては、親権者の承諾を得た者に限る。

5 入場者（参加者）見込

20名程度

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	575,000 円
支出	575,000 円
収支	0 円

8 その他

2020年の東京オリンピック開催を控え、多くの需要が求められるイベント運営ボランティアの活動への関心向上、人材の育成も見据える。
美浜文化ホール「チームM(MIHAMA)」との情報共有、連動を行う。

企画提案業務運営計画(若葉文化ホール)

1 事業名

【市民活動支援系プログラム】若葉芸能フェスティバル

2 実施時期

2019年10月 計1回

3 実施場所

ホール

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

文化芸術活動に勤しむサークル・団体、個人等へ発表機会を提供する。

＜内容＞

千城台コミュニティまつりとの同時開催。市民芸術団体に日ごろの練習の成果発表の場を提供する。

＜対象者＞

千城台コミュニティセンター利用サークル、団体、及び地域の芸術団体等

5 入場者（参加者）見込

400名程度

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	1,280,000 円
支出	1,280,000 円
収支	0 円

8 その他

企画提案業務運営計画(若葉文化ホール)

1 事業名

【普及系プログラム】アウトリーチ事業
和紙アートワークショップ

2 実施時期

2020年1月～2月／2校2クラス程度

3 実施場所

市内小学校（特別支援学級）

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

特別支援学級の児童に対し、文化体験の機会を創出する。

区内小学校、千葉市教育委員会との連携。

＜内容＞

ワークショップによるアート作品を製作する中で、児童の個性を発揮してもらう。

＜対象者＞

市内小中校（特別支援学級）

5 入場者（参加者）見込

150名程度

※派遣先施設の参加人数により変動

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	730,000 円
支出	730,000 円
収支	0 円

8 その他

運営ボランティアの实地体験。

企画提案業務運営計画(若葉文化ホール)

1 事業名

【普及系プログラム】アウトリーチ事業
オリンピック・パラリンピック応援横断幕作り・及び完成披露イベント

2 実施時期

2019年7月～8月

3 実施場所

市内小学校（特別支援学級）
文化施設・コミュニティセンター等

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

来る2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて、市民自らが大会に向けて参加意識を持ち、市全体でオリパラ成功に祈念するアート事業を実施。
芸術文化を通じて、世界最大級のスポーツと文化の祭典に参加する意義を感じていただく。

＜内容＞

子供から高齢者までが参加できる「手形による」応援横断幕を制作。
アートプロデューサーに千葉市芸術文化新人賞のNARAMIXさんに参画いただき、市内の公共施設や教育機関等で幅広い市民に参加いただく。
完成後は、オリンピック・パラリンピック関係者をお呼びしての完成披露イベントを開催。その後は市内公共施設等を巡回展示予定。

＜対象者＞

子ども～高齢者

5 入場者（参加者）見込

2020名

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでるは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	2,700,000 円
支出	2,700,000 円
収支	0 円

8 その他

運営ボランティアの実地体験。

企画提案業務運営計画(若葉文化ホール)

1 事業名

【普及系プログラム】若葉こどもまつり
和会 2 「和楽器と影絵」
キッズスタッフ体験

2 実施時期

2020年1月 計1回

3 実施場所

ホール・リハーサル室等

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

文化芸術に触れる機会格差の縮小、関連機関との連携。

普段、施設に訪れる機会の少ない市民に向けての利用促進。

＜内容＞

ファミリー層向けのコンサート、演劇等の芸術公演を実施。

また、子どもたちが実際に芸術文化に身近に触れる機会を創出するため、
公演時にスタッフ体験できるワークショップを開催。

児童を中心とした一般市民

5 入場者(参加者)見込

400名程度

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、
市民に周知する。

7 収支見積

収入	1,650,000 円
支出	1,650,000 円
収支	0 円

8 その他

運営ボランティアの実地体験。

企画提案業務運営計画(若葉文化ホール)

1 事業名

【普及系プログラム】ホールインフォメーション
WAKABA HALL NOW

2 実施時期

2019年4月～2020年3月（月一回発行）

3 実施場所

4 事業目的・効果、内容及び対象者

<目的および効果>

地域住民に幅広く施設の催し物を周知する。

- ・催し物の周知向上
- ・来場者促進

<内容>

毎月一回、当月・翌月の催物案内を紙面、または施設HPにて発行、自治会（千城台西中学校区・若松中学校区）回覧板にて回覧。

<対象者>

市民全般

5 入場者（参加者）見込

6 周知方法

市内公共施設での掲出、設置、施設HPへの掲出。

7 収支見積

収入	307,000 円
支出	307,000 円
収支	0 円

8 その他

企画提案業務運営計画(若葉文化ホール)

1 事業名

【鑑賞系プログラム】生きがいつくり事業
和会 2 「和楽器と影絵」

2 実施時期

1月 計1回

3 実施場所

ホール

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

市民が生きがいを感じ、日々の生活が充実してすごせるような事業の実施。
地域の子どもたちとの交流をはじめ、公演を通じて世代間、地域間交流を図る。

＜内容＞

和楽器の音色と、出演者オリジナルの影絵による公演を開催。
慣れ親しんだ和楽器の音色と出演影絵師のオリジナル影絵で公演をお楽しみいただく

＜対象者＞

一般市民

5 入場者（参加者）見込

400名

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において
広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	990,000 円
支出	990,000 円
収支	0 円

8 その他

企画提案業務運営計画(若葉文化ホール)

1 事業名

【鑑賞系プログラム】こども育成事業
わくわくファミリー音楽会

2 実施時期

2020年1月

3 実施場所

ホール

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

文化芸術に触れる機会格差の縮小、関連機関との連携

文化芸術活動に勤しむ市民への発表機会の創出

親子間のコミュニケーション創出

＜内容＞

芸術文化を通じて、親子で楽しめるコンサートを実施。

＜対象者＞

親子を中心とした一般市民

5 入場者（参加者）見込

500名程度

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する

7 収支見積

収入	1,455,000 円
支出	1,455,000 円
収支	0 円

8 その他

運営ボランティアの実地体験。

自主事業運営計画(若葉文化ホール)

1 事業名

【自主事業】鑑賞事業（共催事業含む）

2 実施時期

2019年4月～2020年3月 主催1回程度／共催適宜開催

3 実施場所

メインホール・音楽ホール

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

施設利用の促進、施設の周知を目的として、幅広く市民に向けた芸術鑑賞機会を提供する。

＜内容＞

幅広い年齢層に訴求出来るアーティストによる良質な公演を実施。

＜対象者＞

市民全般

5 入場者（参加者）見込

各回400名程度

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	700,000 円
支出	681,000 円
収支	19,000 円

8 その他

運営ボランティアの実地体験。

自主事業運営計画(若葉文化ホール)

1 事業名

【自主事業】千葉の魅力発信事業

2 実施時期

2019年4月～2020年3月（開発～販売）

3 実施場所

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

千葉市の地域特性・歴史的資源等の発掘・活用を目的として、オリジナルグッズの製作・販売を行う。本事業を通じて千葉市をPRするとともに、郷土愛を育む機会を創出する。

＜内容＞

千葉の魅力が伝わる商品開発、講座、体験教室等の実施。
一昨年度スタートした熊本城復旧支援プロジェクトを継続する。
新商品の開発も並行して行うものとする。

＜対象者＞

施設来場者・市民全般

5 入場者（参加者）見込

6 周知方法

施設内での商品ポスター掲示、スタッフ着用等。

7 収支見積

収入	50,000 円
支出	50,000 円
収支	0 円

8 その他

指定管理施設以外での販路も広げ、広く千葉市の魅力を発信する

自主事業運営計画(若葉文化ホール)

1 事業名

【自主事業】ホスピタリティ事業

2 実施時期

2019年4月～2020年3月

3 実施場所

ホール受付等

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

施設利用者の利便性向上を目的として、各種手配代行、サービスを実施。
ホスピタリティ向上を図る。

＜内容＞

花、看板、弁当手配、コピーサービス等。

＜対象者＞

施設利用者（主催者対象）

5 入場者（参加者）見込

6 周知方法

本予約申し込み時の案内、会場打ち合わせの際の案内等。

7 収支見積

収入	100,000 円
支出	60,000 円
収支	40,000 円

8 その他

企画提案業務運営計画(美浜文化ホール)

1 事業名

【創造系プログラム】市民文化育成事業
日本の心 おもてなし講座

2 実施時期

8月・2回程度

3 実施場所

リハーサル室等

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

来る2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて、競技開催都市である千葉市民として、日本独自の「おもてなし」文化を学び、日本人の心、文化に触れる機会を創出する

＜内容＞

「おもてなしの心」を学ぶ接遇講座を開催。千葉市芸術文化新人賞の日本舞踊家や邦楽家に協力を仰ぎ、着物着付体験や、日本人特有の和服を身に着けたときの「美しい所作やふるまい」などを学ぶ。

＜対象者＞

地域住民

5 入場者（参加者）見込

20名程度

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	485,000 円
支出	485,000 円
収支	0 円

8 その他

修了実習として、オリンピック・レスリング競技レクチャーLIVEにて
受付・案内等を担当予定

企画提案業務運営計画(美浜文化ホール)

1 事業名

【創造系プログラム】舞台芸術体験事業(千葉魂事業)
伝統芸能ワークショップ、および公演事業

2 実施時期

ワークショップ 4月～5月
公演 6月14日

3 実施場所

メインホール・リハーサル室等

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

舞台体験を通じて、舞台芸術の楽しさ、素晴らしさ、共に一つの舞台を創り上げる感動を体感する。

市民が芸術文化に触れる機会の充実を図る。

＜内容＞

市民が舞台芸術に触れる機会を提供し、体験、発表を経て芸術表現の素晴らしさ、楽しさに触れる機会を創出する。本公演は、ワークショップの講師も務める劇団扉座公演「百鬼丸～手塚治虫どろろより～」にてプロの劇団と共演する。

＜対象者＞

小学生～シニア層

5 入場者(参加者)見込

受講者 20名程度

入場者 270名程度

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	3,045,000 円
支出	3,045,000 円
収支	0 円

8 その他

企画提案業務運営計画(美浜文化ホール)

1 事業名

【市民活動支援系プログラム】市民ボランティア育成事業
ボランティアプロジェクト「チームM (MIHAMA)」

2 実施時期

2019年4月～2020年3月

3 実施場所

会議室・ホール等

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

文化ボランティア活動の機会を創出し、施設や地域の活性化を図る。
ボランティア活動を通じて芸術文化に対する意識向上を図る。

＜内容＞

文化事業を通じて、運営ボランティア・ボランティアアーティストの育成を行う。

＜対象者＞

イベントに興味を持つ中学生以上の市民全般、及び文化活動を嗜むアマチュア演奏家
※未成年者に関しては、親権者の承諾を得た者に限る

5 入場者（参加者）見込

20名程度

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	310,000 円
支出	310,000 円
収支	0 円

8 その他

2020年の東京オリンピック開催を控え、多くの需要が求められるイベント運営ボランティアの活動への関心向上、人材の育成も見据える。

若葉文化ホール「チームW(WAKABA)」との情報共有、連動を行う。

企画提案業務運営方法(美浜文化ホール)

1 事業名

【普及系プログラム】アウトリーチ事業

2 実施時期

12月実施

3 実施場所

市内小中学校・病院・福祉施設等

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

関連機関との連携。

千葉県芸術文化新人賞フォローアップ。

芸術文化に触れる機会の少ない年代層の集まる施設で実施することにより、文化芸術に触れる機会格差の縮小を目指す。

同時に、自館の存在や活動を周知する機会となり、施設利用者の拡大や自館のサポーターづくりの和を拡げる。

＜内容＞

千葉県芸術文化新人賞の歴代受賞者、また千葉市で活動する音楽団体等協力のもと、地域の教育機関、福祉施設等でのアウトリーチ事業を実施。

＜対象者＞

市内小中学校・病院・福祉施設等

5 入場者（参加者）見込

50～100名

※派遣先施設の参加人数により変動

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	735,000 円
支出	735,000 円
収支	0 円

8 その他

企画提案業務運営計画(美浜文化ホール)

1 事業名

【普及系プログラム】美浜こどもまつり

2 実施時期

7月 計1回

3 実施場所

メインホール・諸室

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

文化芸術に触れる機会格差の縮小、関連機関との連携。
普段、施設に訪れる機会の少ない市民に向けての利用促進。

＜内容＞

親子・家族、地域住民が一体となり、楽しめる内容で実施。
美浜文化ホール恒例の「美浜カブトムシの森」をメインイベントとして、その他ワークショップ、演劇公演、コンサート等を実施し、地域のこどもたちに芸術鑑賞機会を提供する。

＜対象者＞

児童を中心とした一般市民

5 入場者（参加者）見込

のべ900名程度

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	3,219,000 円
支出	3,219,000 円
収支	0 円

8 その他

運営ボランティアの現地体験。
ボランティアアーティストの活用。

企画提案業務運営計画(美浜文化ホール)

1 事業名

【普及系プログラム】ホールインフォメーション
MIHAMA HALL NOW

2 実施時期

2019年4月～2020年3月（月一回発行）

3 実施場所

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

地域住民に幅広く施設の催し物を周知する。

- ・催し物の周知向上
- ・来場者促進

＜内容＞

毎月一回、当月・翌月の催物案内を紙面、または施設HPにて発行。

＜対象者＞

市民全般

5 入場者（参加者）見込

6 周知方法

市内公共施設での掲出、設置、施設HPへの掲出。

7 収支見積

収入	347,000 円
支出	347,000 円
収支	0 円

8 その他

企画提案業務運営計画(美浜文化ホール)

1 事業名

【鑑賞系プログラム】生きがいつくり事業
美浜マンスリークラシック2019-2020

2 実施時期

毎月1回、全12回開催

3 実施場所

音楽ホール

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

シニア層を対象としたコンサートを実施し、今後の生活の生きがい（楽しみ）となる事業を実施。

メインホール休館に伴い、音楽ホールでの事業を充実させる

＜内容＞

毎月その月に誕生した音楽家たちにスポットを当て、さまざまな編成、アーティスト達による演奏を通じて、音楽のすばらしさを感じていただく。

毎月開催という性質上、来場者へのバースデーサプライズも実施。

＜対象者＞

一般市民

5 入場者（参加者）見込

各回110名～150名

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	6,190,000 円
支出	6,190,000 円
収支	0 円

8 その他

企画提案業務運営計画(美浜文化ホール)

1 事業名

【鑑賞系プログラム】 こども育成事業
絵本朗読コンサート

2 実施時期

5月開催

3 実施場所

メインホール

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

文化芸術に触れる機会格差の縮小、関連機関との連携。

千葉市芸術文化新人賞のフォローアップ。

親子間のコミュニケーション創出。

＜内容＞

千葉市芸術文化新人賞受賞のクラシック演奏家らによる絵本朗読コンサート。

既存の絵本に、オリジナル楽曲と朗読、絵本の投影によるコンサートでファミリー層に気軽にクラシック楽曲をお楽しみいただく。

＜対象者＞

親子を中心とした一般市民

5 入場者（参加者）見込

270名程度～330名程度

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	2,530,000 円
支出	2,530,000 円
収支	0 円

8 その他

企画提案業務運営計画(美浜文化ホール)

1 事業名

【鑑賞系プログラム】子ども育成事業
オリンピック・パラリンピック競技レクチャーLIVE

2 実施時期

8月

3 実施場所

メインホール等

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

来る2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて、競技開催都市である千葉市民として、開催競技を学ぶ機会を創出する。千葉市民自らが、開催競技を盛り上げ、千葉市全体でオリンピック・パラリンピック成功のための機運情勢の場を創出する。

＜内容＞

昨年に引き続き、千葉市開催競技であるレスリング競技のレクチャーLIVEを開催予定。また、事前に催される「日本の心 おもてなし講座」を受講した市民によるおもてなし（受付や案内）実習の場とする。

＜対象者＞

地域住民

5 入場者（参加者）見込

300名程度

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	1,635,000 円
支出	1,635,000 円
収支	0 円

8 その他

自主事業運営計画(美浜文化ホール)

1 事業名

【自主事業】鑑賞事業（共催事業含む）

2 実施時期

2019年4月～2020年3月 主催1回程度／共催適宜開催

3 実施場所

メインホール・音楽ホール

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

施設利用の促進、施設の周知を目的として、幅広く市民に向けた芸術鑑賞機会を提供する。

＜内容＞

幅広い年齢層に訴求出来るアーティストによる良質な公演を実施。

＜対象者＞

市民全般

5 入場者（参加者）見込

各回270名（メインホール）程度

6 周知方法

市政だより、新聞広告、あでは、ホームページ、チラシ・ポスター等において広報し、市民に周知する。

7 収支見積

収入	1,380,000 円
支出	1,329,000 円
収支	51,000 円

8 その他

運営ボランティアの現地体験。

自主事業運営計画(美浜文化ホール)

1 事業名

【自主事業】千葉の魅力発信事業

2 実施時期

2019年年4月～2020年3月（開発～販売）

3 実施場所

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

千葉市の地域特性・歴史的資源等の発掘・活用を目的として、オリジナルグッズの製作・販売を行う。本事業を通じて千葉市をPRするとともに、郷土愛を育む機会を創出する。

＜内容＞

千葉の魅力が伝わる商品開発、講座、体験教室等の実施。
一昨年度スタートした熊本城復旧支援プロジェクトを継続する。
新商品の開発も並行して行うものとする。

＜対象者＞

施設来場者・市民全般

5 入場者（参加者）見込

6 周知方法

施設内での商品ポスター掲示、スタッフ着用等。

7 収支見積

収入	50,000 円
支出	0 円
収支	50,000 円

8 その他

支出については、若葉文化ホールにて商品開発等を行うため、若葉文化ホール同事業に支出を計上。

自主事業運営計画(美浜文化ホール)

1 事業名

【自主事業】ホスピタリティ事業

2 実施時期

2019年年4月～2020年3月

3 実施場所

ホール受付等

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

施設利用者の利便性向上を目的として、各種手配代行、サービスを実施。
ホスピタリティ向上を図る。

＜内容＞

花、看板、弁当手配、コピーサービス等。

＜対象者＞

施設利用者

5 入場者（参加者）見込

6 周知方法

本予約申し込み時の案内、会場打ち合わせの際の案内等。

7 収支見積

収入	100,000 円
支出	60,000 円
収支	40,000 円

8 その他

自主事業運営計画(美浜文化ホール)

1 事業名

【自主事業】カフェ事業

2 実施時期

2019年年4月～2020年3月（適宜営業）

3 実施場所

メインホール2階ホワイエ

4 事業目的・効果、内容及び対象者

＜目的および効果＞

施設利用者の利便性向上を目的としてカフェ運営を実施。
利用しやすい環境づくり。

＜内容＞

ドリンク・軽食等の販売。

＜対象者＞

施設来場者

5 入場者（参加者）見込

6 周知方法

7 収支見積

収入	1,000,000 円
支出	345,000 円
収支	655,000 円

8 その他

平成31年度収支予算書総括表(施設名:千葉市若葉文化ホール及び千葉市美浜文化ホール)

1 収入															(単位:円)				
費目	管理運営業務	指定管理業務										(小計)	(小計)	自主事業				費目別計	
		①市民文化 育成事業	②舞台芸術 体験事業	③千葉魂事 業	④ボランティ ア育成事業	⑤芸能フェス	⑥アウトリー チ事業	⑦こどもまつ り	⑧ホールインフ ォメーション	⑨生きがい づくり事業	⑩こども支援 事業			①鑑賞事業	②千葉の魅 力発信事業	③ホスピタリ ティ事業	④カフェ事業		(小計)
①指定管理料(A)	128,962,820	1,895,000	2,250,000	1,911,000	885,000	1,280,000	4,105,000	4,429,000	654,000	3,730,000	5,005,000	26,144,000	155,106,820					0	155,106,820
(内訳)指定管理料	76,257,000	1,895,000	2,250,000	1,911,000	885,000	1,280,000	4,105,000	4,429,000	654,000	3,730,000	5,005,000	26,144,000	102,401,000					0	102,401,000
光熱水費(概算払)	18,132,000												18,132,000					0	18,132,000
現業業務委託負担金 (概算払)	34,573,820												34,573,820					0	34,573,820
②利用料金収入(B)	57,231,000	0											57,231,000					0	57,231,000
③企画提案業務に係る収入(C)	0	0	1,920,000	1,134,000	0	0	60,000	440,000	0	3,450,000	615,000	7,619,000	7,619,000	0	0	0	0	0	7,619,000
(内訳)	0	0	1,920,000	1,134,000	0	0	60,000	440,000	0	3,450,000	615,000	7,619,000	7,619,000					0	7,619,000
	0											0	0					0	0
④その他の収入(D)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(内訳)	0										0	0	0					0	0
	0											0	0					0	0
⑤自主事業による収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,080,000	100,000	200,000	1,000,000	3,380,000	3,380,000
(内訳)入場料等	0											0	0	2,080,000	0	0	0	2,080,000	2,080,000
手数料等	0											0	0	0	0	200,000	0	200,000	200,000
商品販売収入等	0	0									0	0	0	0	100,000	0	1,000,000	1,100,000	1,100,000
	0											0	0					0	0
収入小計	186,193,820	1,895,000	4,170,000	3,045,000	885,000	1,280,000	4,165,000	4,869,000	654,000	7,180,000	5,620,000	33,763,000	219,956,820	2,080,000	100,000	200,000	1,000,000	3,380,000	223,336,820

2 支出																				
費目	指定管理業務													自主事業					費目別計	
	管理運営業務	企画提案業務											(小計)	(小計)						(小計)
		①市民文化 育成事業	②舞台芸術 体験事業	③千葉魂事 業	④ボランティ ア育成事業	⑤芸能フェス	⑥アウトリー チ事業	⑦こどもまつ り	⑧ホールインフ メーション	⑨生きがい づくり事業	⑩こども支援 事業	(小計)			①鑑賞事業	②千葉の魅 力発信事業	③ホスピタリ ティ事業	④カフェ事業		
人件費	113,980,000	1,450,000	1,200,000	1,100,000	800,000	750,000	2,350,000	2,850,000	454,000	2,920,000	3,420,000	17,294,000	131,274,000	216,000	20,000	10,000	287,000	533,000	131,807,000	
報償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
旅費	545,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	545,000	0	0	0	0	0	545,000	
消耗品費	5,249,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,249,000	0	0	0	0	0	5,249,000	
食糧費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
印刷製本費	2,533,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,533,000	0	0	0	0	0	2,533,000	
通信運搬費	1,434,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,434,000	0	0	0	0	0	1,434,000	
手数料	162,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	162,000	0	0	0	0	0	162,000	
保険料	421,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	421,000	0	0	0	0	0	421,000	
その他	5,310,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,310,000	0	0	0	0	0	5,310,000	
使用料賃借料	1,271,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,271,000	0	0	0	0	0	1,271,000	
設備機器管理費	9,400,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,400,000	0	0	0	0	0	9,400,000	
修繕費	3,468,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,468,000	0	0	0	0	0	3,468,000	
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業費	0	395,000	1,820,000	1,425,000	65,000	110,000	1,605,000	1,449,000	200,000	3,740,000	1,840,000	12,649,000	12,649,000	1,249,000	30,000	110,000	58,000	1,447,000	14,096,000	
利用料金	0	50,000	1,150,000	520,000	20,000	420,000	210,000	570,000	0	520,000	360,000	3,820,000	3,820,000	545,000	0	0	0	545,000	4,365,000	
光熱水費(概算費用)	18,132,000											0	18,132,000					0	18,132,000	
現業業務委託負担金 (概算費用)	34,573,820											0	34,573,820					0	34,573,820	
支出合計	196,478,820	1,895,000	4,170,000	3,045,000	885,000	1,280,000	4,165,000	4,869,000	654,000	7,180,000	5,620,000	33,763,000	230,241,820	2,010,000	50,000	120,000	345,000	2,525,000	232,766,820	

3 収支																				
費目	指定管理業務													自主事業					費目別計	
	管理運営業務	企画提案業務											(小計)	(小計)						(小計)
		①市民文化 育成事業	②舞台芸術 体験事業	③千葉魂事 業	④ボランティ ア育成事業	⑤芸能フェス	⑥アウトリー チ事業	⑦こどもまつ り	⑧ホールインフ メーション	⑨生きがい づくり事業	⑩こども支援 事業	(小計)			①鑑賞事業	②千葉の魅 力発信事業	③ホスピタリ ティ事業	④カフェ事業		
収入	186,193,820	1,895,000	4,170,000	3,045,000	885,000	1,280,000	4,165,000	4,869,000	654,000	7,180,000	5,620,000	33,763,000	219,956,820	2,080,000	100,000	200,000	1,000,000	3,380,000	223,336,820	
支出	196,478,820	1,895,000	4,170,000	3,045,000	885,000	1,280,000	4,165,000	4,869,000	654,000	7,180,000	5,620,000	33,763,000	230,241,820	2,010,000	50,000	120,000	345,000	2,525,000	232,766,820	
収支	-10,285,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-10,285,000	70,000	50,000	80,000	655,000	855,000	-9,430,000	

※1 企画提案業務、自主事業の実施に伴い指定管理者が負担する利用料金の収入は、企画提案業務に係る収入(C)、自主事業による収入ではなく、管理運営業務に係る利用料金収入(B)に含めて計上してください。
※2 指定管理料(A)＝指定管理業務支出－利用料金収入(B)－企画提案事業に係る収入(C)－その他の収入(D)となるように記載してください。
※3 管理に係る備品経費は指定管理者が用意する備品に係る経費です。
経費として認められるものは、管理に係る備品経費＝備品購入費－平成32年度末残存簿価
※4 記載内容によって、適宜、欄を編集・増設していただいてかまいません。

平成31年度収支予算書総括表(施設名:千葉市若葉文化ホール)

1 収入																	(単位:円)	
費目	管理運営業務	指定管理業務											自主事業				費目別計	
		企画提案業務										(小計)	(小計)	①鑑賞事業	②千葉の魅力発信事業	③ホスピタリティ事業		(小計)
		①市民文化 育成事業	②舞台芸術 体験事業	③ボランティア 育成事業	④芸能フェス	⑤アウトリー チ事業	⑥こどもまつ り	⑦ホールインフォ メーション	⑧生きがい づくり事業	⑨こども育成 事業	(小計)							
①指定管理料(A)	40,617,000	1,410,000	2,250,000	575,000	1,280,000	3,430,000	1,600,000	307,000	840,000	1,380,000	13,072,000	53,689,000				0	53,689,000	
指定管理料	40,617,000	1,410,000	2,250,000	575,000	1,280,000	3,430,000	1,600,000	307,000	840,000	1,380,000	13,072,000	53,689,000				0	53,689,000	
(内訳)光熱水費(概算払)	0										0	0				0	0	
(内訳)現業業務委託負担金(概算払)	0										0	0				0	0	
②利用料金収入(B)	21,638,000										0	21,638,000				0	21,638,000	
③企画提案業務に係る収入(C)	0	0	1,920,000	0	0	0	50,000	0	150,000	75,000	2,195,000	2,195,000	0	0	0	0	2,195,000	
(内訳)	0		1,920,000		0		50,000		150,000	75,000	2,195,000	2,195,000				0	2,195,000	
(内訳)	0										0	0				0	0	
④その他の収入(D)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(内訳)	0										0	0				0	0	
(内訳)	0										0	0				0	0	
⑤自主事業による収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	700,000	50,000	100,000	850,000	850,000	
(内訳)入場料等	0										0	0	700,000			700,000	700,000	
(内訳)手数料等	0										0	0			100,000	100,000	100,000	
(内訳)商品販売収入等	0										0	0		50,000		50,000	50,000	
(内訳)											0	0				0	0	
収入小計	62,255,000	1,410,000	4,170,000	575,000	1,280,000	3,430,000	1,650,000	307,000	990,000	1,455,000	15,267,000	77,522,000	700,000	50,000	100,000	850,000	78,372,000	

2 支出																		
費目	指定管理業務												自主事業				費目別計	
	管理運営業務	企画提案業務										(小計)	(小計)	自主事業				(小計)
		①市民文化 育成事業	②舞台芸術 体験事業	③ボランティア 育成事業	④芸能フェス	⑤アウトリー チ事業	⑥こどもまつ り	⑦ホールインフォ メーション	⑧生きがい づくり事業	⑨こども育成 事業	(小計)			①鑑賞事業	②千葉の魅力 発信事業	③ホスピタリ ティ事業		
人件費	51,359,000	1,150,000	1,200,000	550,000	750,000	1,900,000	1,050,000	227,000	720,000	1,100,000	8,647,000	60,006,000	116,000	20,000	5,000	141,000	60,147,000	
報償費	0										0	0				0	0	
旅費	262,000										0	262,000				0	262,000	
消耗品費	1,615,000										0	1,615,000				0	1,615,000	
食糧費	0										0	0				0	0	
印刷製本費	580,000										0	580,000				0	580,000	
通信運搬費	707,000										0	707,000				0	707,000	
手数料	20,000										0	20,000				0	20,000	
保険料	224,000										0	224,000				0	224,000	
その他	1,801,000										0	1,801,000				0	1,801,000	
使用料賃借料	656,000										0	656,000				0	656,000	
設備機器管理費	3,049,000										0	3,049,000				0	3,049,000	
修繕費	1,982,000										0	1,982,000				0	1,982,000	
委託費	0										0	0				0	0	
備品購入費	0										0	0				0	0	
事業費	0	250,000	1,820,000	20,000	110,000	1,340,000	480,000	80,000	190,000	265,000	4,555,000	4,555,000	345,000	30,000	55,000	430,000	4,985,000	
利用料金	0	10,000	1,150,000	5,000	420,000	190,000	120,000		80,000	90,000	2,065,000	2,065,000	220,000			220,000	2,285,000	
光熱水費(概算費用)	0										0	0				0	0	
現業業務委託負担金 (概算費用)	0										0	0				0	0	
支出合計	62,255,000	1,410,000	4,170,000	575,000	1,280,000	3,430,000	1,650,000	307,000	990,000	1,455,000	15,267,000	77,522,000	681,000	50,000	60,000	791,000	78,313,000	

3 収支																		
費目	指定管理業務												自主事業				費目別計	
	管理運営業務	企画提案業務										(小計)	(小計)	①鑑賞事業	②千葉の魅力発信事業	③ホスピタリティ事業		(小計)
		①市民文化育成事業	②舞台芸術体験事業	③ボランティア育成事業	④芸能フェス	⑤アウトリーチ事業	⑥こどもまつり	⑦ホールインフォメーション	⑧生きがいづくり事業	⑨こども育成事業	(小計)							
収入	62,255,000	1,410,000	4,170,000	575,000	1,280,000	3,430,000	1,650,000	307,000	990,000	1,455,000	15,267,000	77,522,000	700,000	50,000	100,000	850,000	78,372,000	
支出	62,255,000	1,410,000	4,170,000	575,000	1,280,000	3,430,000	1,650,000	307,000	990,000	1,455,000	15,267,000	77,522,000	681,000	50,000	60,000	791,000	78,313,000	
収支	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19,000	0	40,000	59,000	59,000	

※1 企画提案業務、自主事業の実施に伴い指定管理者が負担する利用料金の収入は、企画提案業務に係る収入(C)、自主事業による収入ではなく、管理運営業務に係る利用料金収入(B)に含めて計上してください。

※2 指定管理料(A)＝指定管理業務支出－利用料金収入(B)－企画提案事業に係る収入(C)－その他の収入(D)となるように記載してください。

※3 管理に係る備品経費は指定管理者が用意する備品に係る経費です。

経費として認められるものは、管理に係る備品経費＝備品購入費－平成32年度末残存簿価

※4 記載内容によって、適宜、欄を編集・増設していただいてかまいません。

平成31年度収支予算書総括表(施設名:千葉市美浜文化ホール)

収入																	(単位:円)		
費目	管理運営業務	指定管理業務										(小計)	(小計)	自主事業					費目別計
		①市民文化 育成事業	②舞台芸術 体験事業	③ボランティア 育成事業	④アウトリー チ事業	⑤こどもまつ り	⑦ホールインフォ メーション	⑧生きがい づくり事業	⑨こども育成 事業	(小計)	①鑑賞事業			②千葉の魅力 発信事業	③ホスピタリ ティ事業	④カフェ事業	(小計)		
①指定管理料(A)	88,345,820	485,000	1,911,000	310,000	675,000	2,829,000	347,000	2,890,000	3,625,000	13,072,000	101,417,820					0	101,417,820		
(内訳)指定管理料	35,640,000	485,000	1,911,000	310,000	675,000	2,829,000	347,000	2,890,000	3,625,000	13,072,000	48,712,000					0	48,712,000		
(内訳)光熱水費(概算払)	18,132,000										18,132,000					0	18,132,000		
(内訳)現業業務委託負担金 (概算払)	34,573,820										34,573,820					0	34,573,820		
②利用料金収入(B)	35,593,000									0	35,593,000					0	35,593,000		
③企画提案業務に係る収入(C)	0	0	1,134,000	0	60,000	390,000	0	3,300,000	540,000	5,424,000	5,424,000	0	0	0	0	0	5,424,000		
(内訳)	0	0	1,134,000		60,000	390,000		3,300,000	540,000	5,424,000	5,424,000					0	5,424,000		
(内訳)	0									0	0					0	0		
④その他の収入(D)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(内訳)	0				0					0	0					0	0		
(内訳)	0									0	0					0	0		
⑤自主事業による収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,380,000	50,000	100,000	1,000,000	2,530,000	2,530,000		
(内訳)入場料等	0									0	0	1,380,000				1,380,000	1,380,000		
(内訳)手数料等	0									0	0			100,000		100,000	100,000		
(内訳)商品販売収入等	0									0	0		50,000		1,000,000	1,050,000	1,050,000		
(内訳)										0	0					0	0		
収入小計	123,938,820	485,000	3,045,000	310,000	735,000	3,219,000	347,000	6,190,000	4,165,000	18,496,000	142,434,820	1,380,000	50,000	100,000	1,000,000	2,530,000	144,964,820		

費目	指定管理業務											自主事業					費目別計	
	管理運営業務	企画提案業務									(小計)	(小計)	①鑑賞事業	②千葉の魅力発信事業	③ホスピタリティ事業	④カフェ事業		(小計)
		①市民文化育成事業	②舞台芸術体験事業	③ボランティア育成事業	④アウトリーチ事業	⑤こどもまつり	⑦ホールインフォメーション	⑧生きがいづくり事業	⑨こども育成事業	(小計)								
人件費	62,621,000	300,000	1,100,000	250,000	450,000	1,800,000	227,000	2,200,000	2,320,000	8,647,000	71,268,000	100,000	0	5,000	287,000	392,000	71,660,000	
報償費	0									0	0					0	0	
旅費	283,000									0	283,000					0	283,000	
消耗品費	3,634,000									0	3,634,000					0	3,634,000	
食糧費	0									0	0					0	0	
印刷製本費	1,953,000									0	1,953,000					0	1,953,000	
通信運搬費	727,000									0	727,000					0	727,000	
手数料	142,000									0	142,000					0	142,000	
保険料	197,000									0	197,000					0	197,000	
その他	3,509,000									0	3,509,000					0	3,509,000	
使用料賃借料	615,000									0	615,000					0	615,000	
設備機器管理費	6,351,000									0	6,351,000					0	6,351,000	
修繕費	1,486,000									0	1,486,000					0	1,486,000	
委託費	0									0	0					0	0	
備品購入費	0									0	0					0	0	
事業費	0	145,000	1,425,000	45,000	265,000	969,000	120,000	3,550,000	1,575,000	8,094,000	8,094,000	904,000		55,000	58,000	1,017,000	9,111,000	
利用料金	0	40,000	520,000	15,000	20,000	450,000		440,000	270,000	1,755,000	1,755,000	325,000				325,000	2,080,000	
光熱水費(概算費用)	18,132,000									0	18,132,000					0	18,132,000	
現業業務委託負担金 (概算費用)	34,573,820									0	34,573,820					0	34,573,820	
支出合計	134,223,820	485,000	3,045,000	310,000	735,000	3,219,000	347,000	6,190,000	4,165,000	18,496,000	152,719,820	1,329,000	0	60,000	345,000	1,734,000	154,453,820	

収支																	
費目	指定管理業務										自主事業					費目別計	
	管理運営業務	企画提案業務								(小計)	(小計)	①鑑賞事業	②千葉の魅力発信事業	③ホスピタリティ事業	④カフェ事業		(小計)
		①市民文化育成事業	②舞台芸術体験事業	③ボランティア育成事業	④アウトリーチ事業	⑤こどもまつり	⑦ホールインフォメーション	⑧生きがいづくり事業	⑨こども育成事業								
収入	123,938,820	485,000	3,045,000	310,000	735,000	3,219,000	347,000	6,190,000	4,165,000	18,496,000	142,434,820	1,380,000	50,000	100,000	1,000,000	2,530,000	144,964,820
支出	134,223,820	485,000	3,045,000	310,000	735,000	3,219,000	347,000	6,190,000	4,165,000	18,496,000	152,719,820	1,329,000	0	60,000	345,000	1,734,000	154,453,820
収支	-10,285,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-10,285,000	51,000	50,000	40,000	655,000	796,000	-9,489,000

※1 企画提案業務、自主事業の実施に伴い指定管理者が負担する利用料金の収入は、企画提案業務に係る収入(C)、自主事業による収入ではなく、管理運営業務に係る利用料金収入(B)に含めて計上してください。

※2 指定管理料(A)＝指定管理業務支出－利用料金収入(B)－企画提案事業に係る収入(C)－その他の収入(D)となるように記載してください。

※3 管理に係る備品経費は指定管理者が用意する備品に係る経費です。

経費として認められるものは、管理に係る備品経費＝備品購入費－平成32年度末残存簿価

※4 記載内容によって、適宜、欄を編集・増設していただいてかまいません。

平成31年度収支予算書（施設名：千葉市若葉文化ホール及び千葉市美浜文化ホール）

1 管理運営業務の収支内訳書

		内	訳	合計金額（円）
(A) 収入合計				186,193,820
① 市からの指定管理料				128,962,820
項 目	指定管理料			76,257,000
	光熱水費（概算払）			18,132,000
	現業業務委託負担金（概算払）			34,573,820
② 利用料金収入				57,231,000
項 目	千葉市若葉文化ホール			21,638,000
	千葉市美浜文化ホール			35,593,000
③ その他の収入				0
項 目	目的外使用物件電気料金			0

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			196,478,820
① 管理運営費			
項 目	人件費		113,980,000

- ※1 企画提案業務に係る収支は含めないでください。
（企画提案業務は、2 企画提案業務の収支予算書に事業ごとに記載してください。）
- ※2 人件費には、報酬、賃金、手当のほか、社会保険料、福利厚生費などを含みます。
- ※3 本社経費や間接費などを経費に含める場合は、提案書記載の算定根拠、配賦基準と齟齬がないように記載してください。
- ※4 委託費には、再委託に要する費用を記述してください。
- ※5 管理に係る備品経費＝備品購入費－平成32年度末残存簿価
- ※6 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

		区 分	積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	事務費・ 管理費	報償費		0
		旅費	出張旅費	545,000
		消耗品費	受付事務消耗品、舞台消耗品費等	5,249,000
		食糧費		0
		印刷製本費	HP制作、利用パンフレット印刷等	2,533,000
		通信運搬費	電話代等	1,434,000
		手数料	振込手数料等	162,000
		保険料	施設賠償保険等	421,000
		その他	印紙代、本社事務手数料等	5,310,000
		使用料賃借料	複合機リース料等	1,271,000
		設備機器管理費	舞台設備関係等	9,400,000
		修繕費	施設小破修繕等	3,468,000
		光熱水費	（概算費用）	18,132,000
		現業業務委託負担金	（概算費用）	34,573,820
委託費				
②管理に係る備品購入費				
項 目				

平成31年度収支予算書（施設名：千葉市若葉文化ホール）

1 管理運営業務の収支内訳書

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			62,255,000
① 市からの指定管理料			40,617,000
項 目	指定管理料		40,617,000
	光熱水費（概算払）		0
	現業業務委託負担金（概算払）		0
② 利用料金収入			21,638,000
項 目	ホール		18,000,000
	リハーサル室（2室合計）		3,129,000
	楽屋		509,000
③ その他の収入			0
項 目	目的外使用物件電気料金		0

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			62,255,000
① 管理運営費			
項 目	人件費	統括館長 〇千円 芸術監督 〇千円 館長・副館長 〇千円 受付スタッフ 11,376千円（2名） パート 4,494千円（3名） 舞台スタッフ 18,096千円（3名） 事業スタッフ 〇千円 企画提案業務分 ▲8,647千円	51,359,000

- ※1 企画提案業務に係る収支は含めないでください。
（企画提案業務は、2 企画提案業務の収支予算書に事業ごとに記載してください。）
- ※2 人件費には、報酬、賃金、手当のほか、社会保険料、福利厚生費などを含みます。
- ※3 本社経費や間接費などを経費に含める場合は、提案書記載の算定根拠、配賦基準と齟齬がないように記載してください。
- ※4 委託費には、再委託に要する費用を記述してください。
- ※5 管理に係る備品経費＝備品購入費－平成32年度末残存簿価
- ※6 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

		区 分	積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	事務費・ 管理費	報償費		0
		旅費	出張旅費	262,000
		消耗品費	受付事務消耗品、舞台消耗品費等	1,615,000
		食糧費		0
		印刷製本費	HP制作、利用パンフレット印刷等	580,000
		通信運搬費	電話代等	707,000
		手数料	振込手数料等	20,000
		保険料	施設賠償保険等	224,000
		その他	印紙代、本社事務手数料等	1,801,000
		使用料賃借料	複合機リース料等	656,000
		設備機器管理費	舞台設備関係等	3,049,000
		修繕費	小破修繕等	1,982,000
委託費				
②管理に係る備品購入費				
項目				

平成31年度収支予算書（施設名：千葉市美浜文化ホール）

1 管理運営業務の収支内訳書

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			123,938,820
① 市からの指定管理料			88,345,820
項 目	指定管理料		35,640,000
	光熱水費（概算払）		18,132,000
	現業業務委託負担金（概算払）		34,573,820
② 利用料金収入			35,593,000
項 目	メインホール		10,610,000
	音楽ホール		13,414,000
	リハーサル室		6,346,000
	会議室		2,529,000
	スタジオ（2室合計）		2,694,000
③その他の収入			0
項 目	目的外使用物件電気料金		0

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			134,223,820
① 管理運営費			
項 目	人件費	統括館長 〇千円 芸術監督 〇千円 館長・副館長 〇千円 受付スタッフ 16,416千円（3名） パート 4,836千円（4名） 舞台スタッフ 23,976千円（4名） 事業スタッフ 〇千円（1名） 企画提案業務分 ▲8,647千円	62,621,000

- ※1 企画提案業務に係る収支は含めないでください。
（企画提案業務は、2 企画提案業務の収支予算書に事業ごとに記載してください。）
- ※2 人件費には、報酬、賃金、手当のほか、社会保険料、福利厚生費などを含みます。
- ※3 本社経費や間接費などを経費に含める場合は、提案書記載の算定根拠、配賦基準と齟齬がないように記載してください。
- ※4 委託費には、再委託に要する費用を記述してください。
- ※5 管理に係る備品経費＝備品購入費－平成32年度末残存簿価
- ※6 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

		区 分	積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	事務費・ 管理費	報償費		0
		旅費	出張旅費	283,000
		消耗品費	受付事務消耗品、舞台消耗品費等	3,634,000
		食糧費		0
		印刷製本費	HP制作、利用パンフレット印刷等	1,953,000
		通信運搬費	電話代等	727,000
		手数料	振込手数料等	142,000
		保険料	施設賠償保険等	197,000
		その他	印紙代、本社事務手数料等	3,509,000
		使用料賃借料	複合機リース料等	615,000
		設備機器管理費	舞台設備関係等	6,351,000
		修繕費	施設小破修繕等	1,486,000
		光熱水費	（概算費用）	18,132,000
		現業業務委託負担金	（概算費用）	34,573,820
委託費				
②管理に係る備品購入費				
項目				

平成31年度千葉市若葉文化ホール企画提案業務・自主事業 収支一覧

2019/10/31

企画提案業務(若葉)				収入			支出						
	プログラム	事業名		事業収入	指定管理料	収入計	人件費	管理費	委託費	事業費	利用料	支出計	収支
1	創造系	市民文化育成事業	和紙アートワークショップ	0	1,410,000	1,410,000	1,150,000	140,000	0	110,000	10,000	1,410,000	0
2		舞台芸術体験事業	元気ちば応援団 「わかばティベアーズ」	1,920,000	2,250,000	4,170,000	1,200,000	310,000	50,000	1,460,000	1,150,000	4,170,000	0
3	市民活動 支援系	市民ボランティア育成事業	ボランティアプロジェクト 「チームW(WAKABA)」	0	575,000	575,000	550,000	14,000	6,000	0	5,000	575,000	0
4		若葉芸能フェスティバル	若葉芸能フェスティバル	0	1,280,000	1,280,000	750,000	50,000	60,000	0	420,000	1,280,000	0
5	普及系	アウトリーチ事業	和紙アートワークショップ	0	730,000	730,000	600,000	40,000	0	90,000	0	730,000	0
6			オリンピック・パラリンピック 応援横断幕作り及び完成披露イベント	0	2,700,000	2,700,000	1,300,000	140,000	300,000	770,000	190,000	2,700,000	0
7		若葉こどもまつり	若会2「和楽器と影絵」	50,000	1,600,000	1,650,000	1,050,000	210,000	50,000	220,000	120,000	1,650,000	0
8			キッズスタッフ体験										
9		ホールインフォメーション	WAKABA HALL NOW	0	307,000	307,000	227,000	80,000	0	0	0	307,000	0
10	鑑賞系	生きがいづくり事業	若会2「和楽器と影絵」	150,000	840,000	990,000	720,000	70,000	0	120,000	80,000	990,000	0
11		こども育成事業	わくわくファミリー音楽会	75,000	1,380,000	1,455,000	1,100,000	105,000	30,000	130,000	90,000	1,455,000	0
小計				2,195,000	13,072,000	15,267,000	8,647,000	1,159,000	496,000	2,900,000	2,065,000	15,267,000	0

自主事業(若葉)				収入			支出						
	事業名			事業収入	指定管理料	収入計	人件費	管理費	委託費	事業費	利用料	支出計	収支
12		自主事業		700,000	0	700,000	116,000	125,000	0	220,000	220,000	681,000	19,000
13		共催事業											
14		千葉の魅力発信事業		50,000	0	50,000	20,000	30,000	0	0	0	50,000	0
15		ホスピタリティ事業		100,000	0	100,000	5,000	0	0	55,000	0	60,000	40,000
小計				850,000	0	850,000	141,000	155,000	0	275,000	220,000	791,000	59,000

平成31年度 千葉市美浜文化ホール企画提案業務・自主事業収支一覧

2019/10/31

企画提案業務(美浜)				収入			支出						
プログラム		事業名		事業収入	指定管理料	収入計	人件費	管理費	委託費	事業費	会場費	支出計	収支
1	創造系	市民文化育成事業	日本の心 おもてなし講座	0	485,000	485,000	300,000	95,000	0	50,000	40,000	485,000	0
2		舞台芸術体験事業 (千葉魂事業)	ワークショップ および公演事業	1,134,000	1,911,000	3,045,000	1,100,000	345,000	0	1,080,000	520,000	3,045,000	0
3	市民活動 支援系	市民ボランティア育成事業	ボランティアプロジェクト 「チームM(MIHAMA)」	0	310,000	310,000	250,000	35,000	0	10,000	15,000	310,000	0
4	普及系	アウトリーチ事業		60,000	675,000	735,000	450,000	85,000	0	180,000	20,000	735,000	0
5		美浜こどもまつり	美浜カブトムシの森	390,000	2,829,000	3,219,000	1,800,000	486,000	375,000	108,000	450,000	3,219,000	0
6			ワークショップ										
7			コンサート										
8		ホールインフォメーション	MIHAMA HALL NOW	0	347,000	347,000	227,000	120,000	0	0	0	347,000	0
9	鑑賞系	生きがいづくり事業	美浜マンスリークラシック 2019-2020	3,300,000	2,890,000	6,190,000	2,200,000	800,000	350,000	2,400,000	440,000	6,190,000	0
10		こども育成事業	絵本朗読コンサート	540,000	1,990,000	2,530,000	1,420,000	290,000	70,000	600,000	150,000	2,530,000	0
11			オリンピック・パラリンピック 競技レクチャーLIVE	0	1,635,000	1,635,000	900,000	145,000	40,000	430,000	120,000	1,635,000	0
小計				5,424,000	13,072,000	18,496,000	8,647,000	2,401,000	835,000	4,858,000	1,755,000	18,496,000	0

自主事業(美浜)				収入			支出						
事業名				収入	指定管理料	収入計	人件費	制作費	委託費	事業費	会場費	小計	収支
12		自主事業		1,380,000	0	1,380,000	100,000	170,000	74,000	660,000	325,000	1,329,000	51,000
13		共催事業											
14		千葉の魅力発信事業		50,000	0	50,000	0	0	0	0	0	0	50,000
15		ホスピタリティ事業		100,000	0	100,000	5,000	0	0	55,000	0	60,000	40,000
16		カフェ事業		1,000,000	0	1,000,000	287,000	58,000	0	0	0	345,000	655,000
小計				2,530,000	0	2,530,000	392,000	228,000	74,000	715,000	325,000	1,734,000	796,000

平成31年度収支予算書（施設名：若葉文化ホール）
2 企画提案業務の収支内訳書
【企画提案業務名】創造系プログラム＞市民文化育成事業＞和紙アートワークショップ

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			1,410,000
項 目	参加費等		0
	指定管理料		1,410,000

		積 算 内 訳				合計金額（円）	
(B) 支出合計						1,410,000	
項 目	人件費		人件費	事業按分	按分金額		1,150,000
		事業担当者					
		芸術監督					
		美浜館長					
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000		
		合計			17,294,000		
		上記合計金額のうち約 7%					
	事務費・管理費	旅費交通費	5,000				140,000
		消耗品費	65,000				
		食料費	10,000				
印刷製本費		30,000					
通信運搬費		10,000					
広告料		20,000					
賃借料		0					
手数料		0					
研修費		0					

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 調律費 映像制作費 0 0 0	0
	事業費	出演料（講師料）等 一式 110,000	110,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 附帯設備料金 8,000 2,000	10,000
収支 (A)-(B)			0

※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：若葉文化ホール）
2 企画提案業務の収支内訳書
【企画提案業務名】創造系プログラム＞舞台芸術体験事業＞元氣ちば応援団「わかばティベアーズ」

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			4,170,000
項 目	受講料等	5,000円×32名×12ヶ月	1,920,000
	指定管理料		2,250,000
	指定管理料		

		積 算 内 訳				合計金額（円）	
(B) 支出合計						4,170,000	
項 目	人件費		人件費	事業按分	按分金額	1,200,000	
		事業担当者					
		芸術監督					
		美浜館長					
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000		
		合計			17,294,000		
		上記合計金額のうち約 7%					
	事務費・管理費	旅費交通費				100,000	310,000
		消耗品費				50,000	
		食料費				40,000	
印刷製本費					50,000		
通信運搬費					20,000		
広告料					0		
賃借料					50,000		
手数料					0		
研修費					0		

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 50,000 調律費 0 雑給 0	50,000
	事業費	出演料（講師料）等 一式 1,460,000	1,460,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 750,000 附帯設備料金 400,000	1,150,000
収支 (A)-(B)			0

※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：若葉文化ホール）
2 企画提案業務の収支内訳書
【企画提案業務名】市民活動支援系プログラム＞市民ボランティア育成事業＞ボランティアプロジェクト「チームW(WAKABA)」

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			575,000
項 目	参加費等		0
	指定管理料		575,000

		積 算 内 訳				合計金額（円）	
(B) 支出合計						575,000	
項 目	人件費		人件費	事業按分	按分金額		550,000
		事業担当者					
		芸術監督					
		美浜館長					
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000		
		合計			17,294,000		
		上記合計金額のうち約 3%					
	事務費・管理費	旅費交通費				0	14,000
		消耗品費				2,000	
		食料費				8,000	
印刷製本費					0		
通信運搬費					4,000		
広告料					0		
賃借料					0		
手数料					0		
研修費					0		

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 調律費 雑給 0 0 6,000	6,000
	事業費	出演料（講師料）等 一式 0	0
	利用料金	施設利用料（ホール等） 附帯設備料金 5,000	5,000
収支 (A)-(B)			0

※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：若葉文化ホール）
2 企画提案業務の収支内訳書
【企画提案業務名】市民活動支援系プログラム＞若葉芸能フェスティバル

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			1,280,000
項 目	参加費等		0
	指定管理料		1,280,000

		積 算 内 訳				合計金額（円）		
(B) 支出合計						1,280,000		
項 目	人件費		人件費	事業按分	按分金額		750,000	
		事業担当者						
		芸術監督						
		美浜館長						
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000			
		合計			17,294,000			
		上記合計金額のうち約 4%						
	事務費・管理費	旅費交通費					0	50,000
		消耗品費						
		食料費					10,000	
印刷製本費						20,000		
通信運搬費						10,000		
広告料						0		
賃借料						10,000		
手数料						0		
研修費					0			

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 調律費 雑給 外注費 0 0 0 60,000	60,000
	事業費	出演料（講師料）等 一式 0	0
	利用料金	施設利用料（ホール等） 附帯設備料金 250,000 170,000	420,000
	収支 (A)-(B)		0

※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：若葉文化ホール）
2 企画提案業務の収支内訳書
【企画提案業務名】普及系プログラム＞アウトリーチ事業＞和紙アートワークショップ

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			730,000
項 目	受講料等		0
	指定管理料		730,000

		積 算 内 訳				合計金額（円）
(B) 支出合計						730,000
項	人件費		人件費	事業按分	按分金額	600,000
		事業担当者				
		芸術監督				
		美浜館長				
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000	
		合計			17,294,000	
		上記合計金額のうち約 3%				
	目	事務費・管理費				
旅費交通費 5,000						
消耗品費 20,000						
食料費 5,000						
印刷製本費 0						
通信運搬費 10,000						
広告料 0						
賃借料 0						
手数料 0						
研修費 0						

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 調律費 雑給 0 0 0	0
	事業費	出演料（講師料）等 一式 90,000	90,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 附帯設備料金 0 0	0
収支 (A)-(B)			0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：若葉文化ホール）
2 企画提案業務の収支内訳書
【企画提案業務名】普及系プログラム>アウトリーチ事業>「オリンピック・パラリンピック応援横断幕作り」及び「完成披露イベント」

	内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計		2,700,000
項	受講料等	0
目	指定管理料	2,700,000

	積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計		2,700,000
項	人件費	1,300,000
目	事業担当者	
	芸術監督	
	美浜館長	
	その他職員	107,034,000 1% 1,070,000
	合計	17,294,000
	上記合計金額のうち約 8%	
	旅費交通費	10,000
	消耗品費	20,000
	食料費	50,000
	印刷製本費	40,000
	通信運搬費	20,000
	広告料	0
	賃借料	0
	手数料	0
	研修費	0
	事務費・管理費	140,000

	積 算 内 訳	合計金額（円）
項	委託費	300,000 0 0 300,000
目	事業費	出演料（講師料）等 一式 770,000 770,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 80,000 110,000 190,000
収支	(A)-(B)	0

※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：若葉文化ホール）
2 企画提案業務の収支内訳書
【企画提案業務名】普及系プログラム＞若葉こどもまつり＞和会2「和楽器と影絵」&キッズスタッフ体験

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			1,650,000
項 目	入場料等	500円×100名	50,000
	参加料等		0
	指定管理料		1,600,000

		積 算 内 訳				合計金額（円）	
(B) 支出合計						1,650,000	
項	人件費		人件費	事業按分	按分金額		1,050,000
		事業担当者					
		芸術監督					
		美浜館長					
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000		
		合計			17,294,000		
		上記合計金額のうち約 6%					
	目	事務費・管理費					210,000
旅費交通費 20,000							
消耗品費 30,000							
食料費 15,000							
印刷製本費 50,000							
通信運搬費 30,000							
広告料 30,000							
賃借料 0							
手数料 35,000							
研修費 0							

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 50,000 調律費 0 雑給 0	50,000
	事業費	出演料（講師料）等 一式 220,000	220,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 60,000 附帯設備料金 60,000	120,000
収支 (A)-(B)			0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：若葉文化ホール）
2 企画提案業務の収支内訳書
【企画提案業務名】普及系プログラム＞ホールインフォメーション＞WAKABA HALL NOW

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			307,000
項 目	協賛等		0
	指定管理料		307,000

		積 算 内 訳				合計金額（円）	
(B) 支出合計						307,000	
項 目	人件費		人件費	事業按分	按分金額		227,000
		事業担当者					
		芸術監督					
		美浜館長					
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000		
		合計			17,294,000		
		上記合計金額のうち約 1%					
	事務費・管理費	旅費交通費				0	80,000
		消耗品費				0	
		食料費				0	
印刷製本費					20,000		
通信運搬費					60,000		
広告料					0		
賃借料					0		
手数料					0		
研修費					0		

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 調律費 雑給	0 0 0 0
	事業費	出演料（講師料）等 一式	0 0
	利用料金	施設利用料（ホール等） 附帯設備料金	0 0 0
	収支 (A)-(B)		0

※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：若葉文化ホール）
2 企画提案業務の収支内訳書
【企画提案業務名】鑑賞系プログラム＞生きがいきづくり事業 ＞和会2「和楽器と影絵」

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			990,000
項 目	参加費等	大人1,500円×50名 学生以下500円×50名 シニア1,000円×50	150,000
	指定管理量		840,000

		積 算 内 訳				合計金額（円）	
(B) 支出合計						990,000	
項	人件費		人件費	事業按分	按分金額		720,000
		事業担当者					
		芸術監督					
		美浜館長					
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000		
		合計			17,294,000		
		上記合計金額のうち約 4%					
	目	事務費・管理費					
旅費交通費 0							
消耗品費 10,000							
食料費 10,000							
印刷製本費 30,000							
通信運搬費 20,000							
広告料 0							
賃借料 0							
手数料 0							
研修費 0							

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 調律費 雑給 0 0 0	0
	事業費	出演料等 一式 120,000	120,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 附帯設備料金 30,000 50,000	80,000
収支 (A)-(B)			0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：若葉文化ホール）
2 企画提案業務の収支内訳書
【企画提案業務名】鑑賞系プログラム＞こども育成事業＞わくわくファミリー音楽会

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			1,455,000
項 目	入場料等	大人500円×150名 こども無料	75,000
	指定管理料		1,380,000

		積 算 内 訳					合計金額（円）	
(B) 支出合計							1,455,000	
項	人件費		人件費	事業按分	按分金額		1,100,000	
		事業担当者						
		芸術監督						
		美浜館長						
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000			
		合計			17,294,000			
		上記合計金額のうち約 6%						
	目	事務費・管理費						105,000
			旅費交通費 10,000					
			消耗品費 10,000					
食料費 10,000								
印刷製本費 35,000								
通信運搬費 25,000								
広告料 10,000								
賃借料 0								
手数料 5,000								
研修費 0								

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 30,000 調律費 0 雑給 0	30,000
	事業費	出演料（講師料）等 一式 130,000	130,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 60,000 附帯設備料金 30,000	90,000
収支 (A)-(B)			0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：若葉文化ホール）
3 自主事業の収支内訳書
【自主事業名】 自主事業・共催事業＞鑑賞事業

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			700,000
項 目	入場料等	2,000円×350名	700,000

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			681,000
項 目	人件費	職員時間単価1500円X77時間	116,000
	事務費・管理費	旅費交通費	15,000
		消耗品費	10,000
		食料費	20,000
		印刷製本費	30,000
		通信運搬費	10,000
		広告料	20,000
		手数料	20,000
		賃借料	0
			125,000

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	0	0
	事業費	出演料	220,000
	利用料金	ホール利用料・附帯設備等	220,000
収支 (A)-(B)			19,000

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、提案書様式第26－1号と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：若葉文化ホール）
3 自主事業の収支内訳書
【自主事業名】 千葉の魅力発信事業

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			50,000
項 目	商品販売収入等	オリジナルグッズ等	50,000

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			50,000
項 目	人件費	職員時間単価1500円X13時間	20,000
	事務費・管理費	旅費交通費 消耗品費 食料費 印刷製本費 通信運搬費 広告料 手数料 賃借料	0 10,000 0 20,000 0 0 0 0 30,000

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	0	0
目	事業費	仕入等	0
			0
	利用料金	ホール利用料・附帯設備等	0
			0
収支 (A)-(B)			0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、提案書様式第26-1号と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：若葉文化ホール）
3 自主事業の収支内訳書
【自主事業名】 ホスピタリティ事業

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			100,000
項 目	手数料等	花・看板・コピー・弁当手配・赤ちゃんセット等	100,000

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			60,000
項 目	人件費	職員時間単価1500円X3.4時間	5,000
	事務費・管理費	旅費交通費	0
		消耗品費	0
		食料費	0
		印刷製本費	0
		通信運搬費	0
		広告料	0
		手数料	0
		賃借料	0
			0

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	0	0
	事業費	仕入等 55,000	55,000
	利用料金	ホール利用料・附帯設備等	0
収支 (A)-(B)			40,000

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、提案書様式第26－1号と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：美浜文化ホール）

2 企画提案業務の収支内訳書

【企画提案業務名】 創造系プログラム＞市民文化育成事業＞日本の心“おもてなし”講座

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			485,000
項 目	受講料等		0
	指定管理料		485,000

		積 算 内 訳					合計金額（円）	
(B) 支出合計							485,000	
項 目	人件費		人件費	事業按分	按分金額		300,000	
		事業担当者						
		芸術監督						
		美浜館長						
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000			
		合計			17,294,000			
		上記合計金額のうち約 2%						
	事務費・管理費	旅費交通費					0	95,000
		消耗品費					20,000	
		食料費					5,000	
		印刷製本費					30,000	
		通信運搬費					10,000	
		広告料					0	
		賃借料					30,000	
		手数料					0	
		撮影費					0	

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 調律費 雑給	0 0 0 0
	事業費	出演料(講師料)等一式	50,000 50,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 付属設備料金	30,000 10,000 40,000
収支 (A)-(B)			0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：美浜文化ホール）

2 企画提案業務の収支内訳書

【企画提案業務名】 創造系プログラム＞舞台芸術体験事業＞千葉魂事業＞ワークショップおよび公演事業

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			3,045,000
項 目	受講料等		0
	入場料等	入場料4,200円×270名	1,134,000
	指定管理料		1,911,000

		積 算 内 訳					合計金額（円）	
(B) 支出合計							3,045,000	
項 目	人件費		人件費	事業按分	按分金額		1,100,000	
		事業担当者						
		芸術監督						
		美浜館長						
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000			
		合計			17,294,000			
		上記合計金額のうち約 6%						
	事務費・管理費	旅費交通費					0	345,000
		消耗品費					20,000	
		食料費					65,000	
		印刷製本費					150,000	
		通信運搬費					40,000	
		広告料					40,000	
		賃借料					0	
		手数料					30,000	
		研修費						

		積 算 内 訳		合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 調律費 雑給	0 0 0	0
	事業費	出演料(講師料)等一式	1,080,000	1,080,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 付属設備料金	320,000 200,000	520,000
収支 (A)-(B)				0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：美浜文化ホール）

2 企画提案業務の収支内訳書

【企画提案業務名】 市民活動系プログラム＞市民ボランティア育成事業 ＞ボランティアプロジェクトチームM（MIHAMA）

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			310,000
項 目	参加費等		0
	指定管理料		310,000

		積 算 内 訳					合計金額（円）
(B) 支出合計							310,000
項 目	人件費		人件費	事業按分	按分金額		250,000
		事業担当者					
		芸術監督					
		美浜館長					
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000		
		合計			17,294,000		
		上記合計金額のうち約 1%					
	事務費・管理費	旅費交通費	5,000				35,000
		消耗品費	0				
		食料費	5,000				
		印刷製本費	7,000				
		通信運搬費	8,000				
		広告料	0				
		賃借料	0				
		手数料	0				
		研修費	10,000				

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 調律費 雑給	0
	事業費	出演料(講師料)等一式 10,000	10,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 10,000 付属設備料金 5,000	15,000
収支 (A)-(B)			0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：美浜文化ホール）

2 企画提案業務の収支内訳書

【企画提案業務名】 普及系プログラム>アウトリーチ事業

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			735,000
項 目	学校負担金等	60,000円	60,000
	指定管理料		675,000

		積 算 内 訳					合計金額（円）
(B) 支出合計							735,000
項 目	人件費		人件費	事業按分	按分金額		450,000
		事業担当者					
		芸術監督					
		美浜館長					
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000		
		合計			17,294,000		
		上記合計金額のうち約 3%					
	事務費・管理費	旅費交通費	75,000				85,000
		消耗品費	5,000				
		食料費	0				
		印刷製本費	0				
		通信運搬費	0				
		広告料	0				
		賃借料	0				
		手数料	0				
		研修費	5,000				

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 調律費 雑給 0 0 0	0
	事業費	出演料(講師料)等一式 180,000	180,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 付属設備料金 18,000 2,000	20,000
収支 (A)-(B)			0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：美浜文化ホール）

2 企画提案業務の収支内訳書

【企画提案業務名】 普及系プログラム>美浜こどもまつり

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			3,219,000
項 目	入場料等	600円×500名	300,000
	参加費等	500円×180名	90,000
	指定管理料		2,829,000

		積 算 内 訳					合計金額（円）	
(B) 支出合計							3,219,000	
項 目	人件費		人件費	事業按分	按分金額		1,800,000	
		事業担当者						
		芸術監督						
		美浜館長						
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000			
		合計			17,294,000			
		上記合計金額のうち約 10%						
	事務費・管理費	旅費交通費					0	486,000
		消耗品費					250,000	
		食料費					60,000	
		印刷製本費					66,000	
		通信運搬費					50,000	
		広告料					20,000	
		賃借料					30,000	
		手数料					10,000	
		研修費					0	

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 調律費 雑給	330,000 0 45,000 375,000
	事業費	出演料（講師料）等 一式	108,000 108,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 付属設備料金	300,000 150,000 450,000
収支 (A)-(B)			0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：美浜文化ホール）

2 企画提案業務の収支内訳書

【企画提案業務名】 普及系プログラム＞ホールインフォメーション＞ MIHAMA HALL NOW

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			347,000
項 目	協賛等		0
	指定管理料		347,000

		積 算 内 訳					合計金額（円）	
(B) 支出合計							347,000	
項 目	人件費		人件費	事業按分	按分金額		227,000	
		事業担当者						
		芸術監督						
		美浜館長						
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000			
		合計			17,294,000			
		上記合計金額のうち約 1%						
	事務費・管理費	旅費交通費					0	120,000
		消耗品費					0	
		食料費					0	
		印刷製本費					0	
		通信運搬費					120,000	
		広告料					0	
		賃借料					0	
		手数料					0	
		研修費					0	

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 調律費 雑給	0
	事業費	出演料(講師料)等一式	0
	利用料金	施設利用料（ホール等） 付属設備料金	0
収支 (A)-(B)			0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：美浜文化ホール）

2 企画提案業務の収支内訳書

【企画提案業務名】鑑賞系プログラム＞生きがいくくり事業＞シニア層向けコンサート＞美浜マンスリークラシック2019-2020

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			6,190,000
項 目	入場料等	2,500円×110名×12回	3,300,000
	指定管理料		2,890,000

		積 算 内 訳					合計金額（円）
(B) 支出合計							6,190,000
項 目	人件費		人件費	事業按分	按分金額		2,200,000
		事業担当者					
		芸術監督					
		美浜館長					
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000		
		合計			17,294,000		
		上記合計金額のうち約 13%					
	事務費・管理費	旅費交通費	80,000				800,000
		消耗品費	60,000				
		食料費	70,000				
		印刷製本費	130,000				
		通信運搬費	80,000				
		広告料	100,000				
		賃借料	80,000				
		手数料	200,000				
		研修費	0				

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 0 調律費 250,000 雑給 100,000	350,000
	事業費	出演料（謝礼） 一式 2,400,000	2,400,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 240,000 付属設備料金 200,000	440,000
収支 (A) - (B)			0

※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。

※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。

※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。

※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：美浜文化ホール）
2 企画提案業務の収支内訳書
【企画提案業務名】 鑑賞系プログラム＞こども育成事業＞絵本朗読コンサート

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			2,530,000
項 目	入場料等	2,000円×270名	540,000
	指定管理料		1,990,000

		積 算 内 訳					合計金額（円）
(B) 支出合計							2,530,000
項 目	人件費		人件費	事業按分	按分金額		1,420,000
		事業担当者					
		芸術監督					
		美浜館長					
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000		
		合計			17,294,000		
		上記合計金額のうち約 8%					
	事務費・管理費	旅費交通費	15,000				290,000
		消耗品費	10,000				
		食料費	25,000				
		印刷製本費	60,000				
		通信運搬費	30,000				
		広告料	50,000				
		賃借料	20,000				
		手数料	80,000				
		研修費					

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 調律費 雑給	0 30,000 40,000 70,000
	事業費	出演料(講師料)等一式	600,000 600,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 付属設備料金	80,000 70,000 150,000
収支（A）-（B）			0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：美浜文化ホール）

2 企画提案業務の収支内訳書

【企画提案業務名】鑑賞系プログラム＞こども育成事業＞オリンピック・パラリンピック競技レクチャーLIVE

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			1,635,000
項 目	受講料等		0
	指定管理料		1,635,000

		積 算 内 訳					合計金額（円）
(B) 支出合計							1,635,000
項 目	人件費		人件費	事業按分	按分金額		900,000
		事業担当者					
		芸術監督					
		美浜館長					
		その他職員	107,034,000	1%	1,070,000		
		合計			17,294,000		
		上記合計金額のうち約 5%					
	事務費・管理費	旅費交通費	10,000				145,000
		消耗品費	10,000				
		食料費	10,000				
		印刷製本費	30,000				
		通信運搬費	15,000				
		広告料	30,000				
		賃借料	20,000				
		手数料	0				
		撮影費	20,000				

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 0 調律費 0 雑給 40,000	40,000
	事業費	出演料(講師料)等一式 430,000	430,000
	利用料金	施設利用料（ホール等） 80,000 付属設備料金 40,000	120,000
収支 (A)-(B)			0

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：美浜文化ホール）

3 自主事業の収支内訳書

【自主事業名】 自主事業・共催事業＞鑑賞系事業

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			1,380,000
項 目	入場料等1	4,000円×270名	1,080,000
	手数料等	委託チケット販売手数料等	300,000
	指定管理料		

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			1,329,000
項 目	人件費	職員時間単価1500円X66.7時間	100,000
	事務費・管理費	旅費交通費	10,000
		消耗品費	5,000
		食料費	10,000
		印刷製本費	55,000
		通信運搬費	30,000
		広告料	40,000
		手数料	20,000
		賃借料	
			170,000

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	舞台美術費 調律費 雑給	0 30,000 44,000 74,000
	事業費	出演料	660,000 660,000
	利用料金	ホール利用料・付帯設備等	325,000
収支 (A)-(B)			51,000

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、提案書様式第26－1号と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。
- ※5 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：美浜文化ホール）

3 自主事業の収支内訳書

【自主事業名】 千葉の魅力発信事業

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			50,000
項 目	商品販売収入等	オリジナルグッズ等	50,000

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			0
項 目	人件費	（美浜分は販売のみのため、人件費はカフェ・ホスピタリティ事業等に計上）	0
	事務費・管理費	若葉自主事業に計上	0

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	若葉自主事業に計上	0
	事業費	仕入等	0
	利用料金		0
収支 (A)-(B)			50,000

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、管理運営業務の収支内訳書と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：美浜文化ホール）

3 自主事業の収支内訳書
【自主事業名】 ホスピタリティ事業

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			100,000
項 目	手数料等	花・看板・弁当手配等	100,000

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			60,000
項 目	人件費	職員時間単価1500円X3.4時間	5,000
	事務費・管理費	旅費交通費	0
		消耗品費	0
		食料費	0
		印刷製本費	0
		通信運搬費	0
		広告料	0
		手数料	0
		賃借料	0
			0

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	0	0
	事業費	仕入等 55,000	55,000
	利用料金	ホール利用料 0	0
収支 (A)-(B)			40,000

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、提案書様式第26－1号と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。
- ※5 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

平成31年度収支予算書（施設名：美浜文化ホール）
3 自主事業の収支内訳書
【自主事業名】 カフェ事業

		内 訳	合計金額（円）
(A) 収入合計			1,000,000
項 目	商品販売収入等	ドリンク・スナック等	1,000,000

		積 算 内 訳	合計金額（円）
(B) 支出合計			345,000
項 目	人件費	職員時間単価1300円x221時間	287,000
	事務費・管理費	旅費交通費	16,000
		消耗品費	10,000
		食料費	0
		印刷製本費	3,000
		通信運搬費	19,000
		広告料	0
		手数料	5,000
		賃借料	5,000
			58,000

		積 算 内 訳	合計金額（円）
項 目	委託費	0	0
	事業費	仕入等	0
	利用料金	ホール利用料	0
収支 (A)-(B)			655,000

- ※1 人件費、事務費・管理費、委託費は、提案書様式第26－1号と同様に記述してください。
- ※2 事業費には、企画提案業務による出演料などを記述してください。
- ※3 利用料金には、企画提案業務により支払う当該施設の利用料金を記述してください。
- ※4 必要に応じて小区分を設定しても構いません。
- ※5 必要に応じて小区分を設定しても構いません。